Infectious Diseases Weekly Report JAPAN
IDWR
2007年第49週（12月3日～12月9日）：通巻第9巻第49号

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
感染症発生動向調査

感染症週報

厚生労働省／国立感染症研究所

マークをクリックするとそのページを見ることができます

発生動向総覧 P.2-4
＜第49週＞A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した／その他最新動向

注目すべき感染症 P.5-9
＜インフルエンザ＞定点当たり報告数は第42週以降増加が続いており、第49週は3.98であった
＜感染性胃腸炎＞第49週の定点当たり報告数は16.9であり、前週の報告数を大きく上回った

病原体情報 P.10-13
インフルエンザウイルス 2007/08シーズン／感染性胃腸炎関連ウイルス 2007/08シーズン／麻疹ウイルス 2007年

速報 P.14-16
滋賀県内における飲食店を介したノロウイルスによる食中毒事例／2007年 麻しんウイルス分離状況（10月31日までの経過報告）－神戸市

海外感染症情報 P.17-18
インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況／ミャンマーでの鳥インフルエンザ流行状況／パキスタンでの鳥インフルエンザ流行状況

感染症の話 P.19
＜今週はお休みです＞

読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞

グラフ総覧（49週） P.20-26

49週のデータ P.27-39

発生動向総覧

※2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

＜第４９週コメント＞12月12日集計分

◆全数報告の感染症

注意：これは**当該週に診断**された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

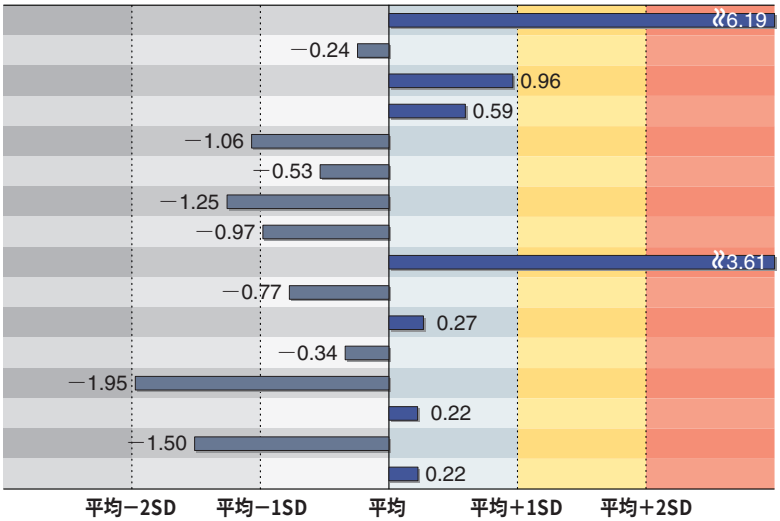
1類感染症：報告なし
2類感染症：**結核** 289例
3類感染症：**細菌性赤痢** 4例
（感染地域：ネパール1例、インドネシア1例、エチオピア1例、マラウイ1例）
腸管出血性大腸菌感染症 23例（うち有症者12例、うちHUSなし）
感染地域：国内22例、エジプト1例
国内の多い感染地域：大阪府（3例）
年齢群：10歳未満（7例）、10代（3例）、20代（4例）、30代（4例）、40代（3例）、50代（1例）、60代（1例）
血清型・毒素型：O157 VT1・VT2（10例）、O157 VT2（5例）、O26 VT1（1例）、その他/不明（7例）
パラチフス 1例（感染地域：インド）
4類感染症：**E型肝炎** 1例（感染地域：中国．感染源：不明）
A型肝炎 2例（感染地域：フィリピン1例、インド1例）
つつが虫病 23例
（感染地域：岐阜県8例、千葉県5例、鹿児島県3例、福島県2例、青森県1例、東京都1例、静岡県1例、愛知県1例、和歌山県1例）
デング熱 2例（感染地域：ベトナム1例、フィリピン1例）
レジオネラ症 13例（すべて肺炎型）
年齢群：20代1例、30代1例、60代3例、70代3例、80代4例、90代1例
感染地域：北海道2例、三重県2例、埼玉県1例、栃木県1例（温泉）、新潟県1例、富山県1例、京都府1例、大阪府1例（温泉）、兵庫県1例、山口県1例、福岡県1例
レプトスピラ症 1例（感染地域：沖縄県）
5類感染症：**アメーバ赤痢** 14例
（腸管アメーバ症10例、腸管外アメーバ症2例、腸管・腸管外アメーバ症2例）
感染地域：すべて国内
感染経路：経口1例、性的接触1例（異性間）、不明12例
ウイルス性肝炎 6例
B型5例__感染経路：すべて性的接触（異性間3例、同性間1例、異性間・同性間不明1例）
C型1例__感染経路：針の刺入
急性脳炎 1例（A型インフルエンザウイルス．1歳）
クロイツフェルト・ヤコブ病 2例（ともに孤発性プリオン病古典型）
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例（80代）
後天性免疫不全症候群 21例（AIDS 6例、無症候13例、その他2例）
感染地域：国内16例、タイ3例、米国1例、国外（国不明）1例
感染経路：性的接触19例（異性間4例、同性間13例、異性間・同性間2例）、不明2例
髄膜炎菌性髄膜炎 1例（感染地域：国内）
梅毒 5例（早期顕症I期2例、早期顕症II期3例）

（補）他に第48週までに診断されたものの報告遅れとして、腸チフス1例（感染地域：インドネシア）、E型肝炎1例（感染地域：北海道．感染源：不明）、エキノコックス症1例（多包条虫．感染地域：北海道）、レプトスピラ症5例（感染地域：すべて沖縄県）、急性脳炎2例〔ともに病原体不明（2歳、5歳）〕、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例（遺伝子型：*VanA*__菌検出検体：吐物）等の報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関（定点）から報告され、疾患により小児科定点（約3,000カ所）、インフルエンザ（小児科・内科）定点（約5,000カ所）、眼科定点（約600カ所）、基幹定点（約500カ所）に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較（第49週）



	定点当たり報告数
インフルエンザ	3.98
咽頭結膜熱	0.27
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.99
感染性胃腸炎	16.88
水痘	1.75
手足口病	0.34
伝染性紅斑	0.16
突発性発しん	0.62
百日咳	0.03
風しん	0.00
ヘルパンギーナ	0.07
麻しん	0.01
流行性耳下腺炎	0.31
急性出血性結膜炎	0.03
流行性角結膜炎	0.63
マイコプラズマ肺炎	0.44

SD:標準偏差

当該週と過去5年間の平均（過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均）との差をグラフ上に表現した。

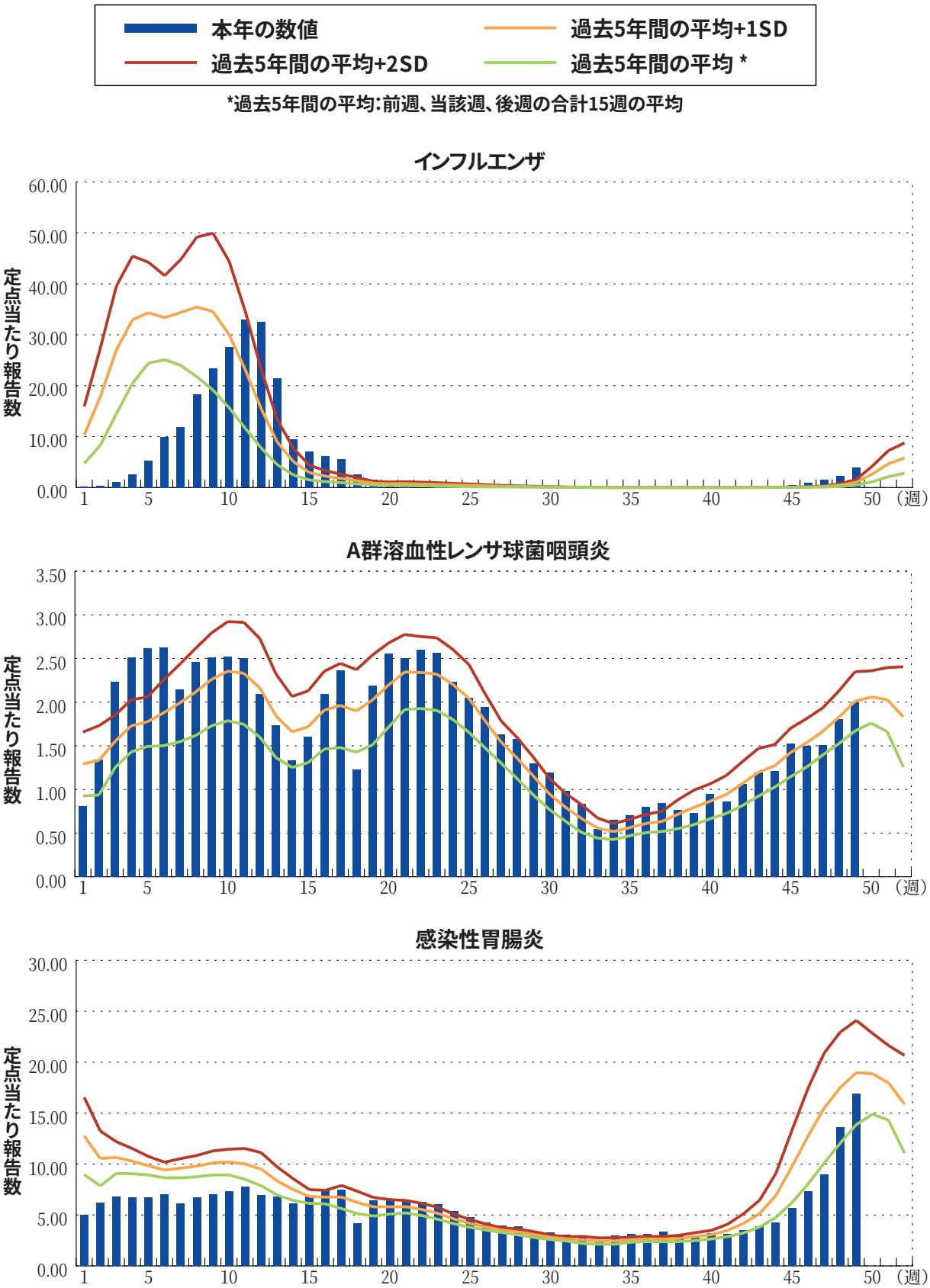
インフルエンザ：定点当たり報告数は第42週以降増加が続いており、過去5年間の同時期（前週、当該週、後週）と比較してかなり多い。都道府県別では北海道（19.0）、和歌山県（11.7）、青森県（11.5）、岡山県（11.0）、兵庫県（7.7）、山梨県（6.7）、神奈川県（6.5）、埼玉県（6.2）、千葉県（6.2）が多い。

小児科定点報告疾患：**RSウイルス感染症**は2,559例の報告があり、報告数は第42週以降増加が続いている。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約72%を占めている。**咽頭結膜熱**の定点当たり報告数は第44週以降増加が続いている。都道府県別では青森県（1.22）、佐賀県（0.96）、広島県（0.69）が多い。**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では山口県（4.7）、富山県（4.2）、石川県（4.0）、山形県（3.6）が多い。**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は第42週以降増加が続いている。都道府県別では大分県（43.6）、長崎県（33.7）、鹿児島県（29.6）、熊本県（29.2）、佐賀県（29.1）、石川県（27.3）が多い。**水痘**の定点当たり報告数は第41週以降増加が続いている。都道府県別では石川県（5.6）、福島県（3.4）、新潟県（3.2）、大分県（3.0）が多い。**手足口病**の定点当たり報告数は第46週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県（2.53）、大分県（1.81）、山口県（0.88）が多い。**伝染性紅斑**の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では新潟県（0.66）、大分県（0.47）、北海道（0.38）が多い。**百日咳**の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では栃木県（0.17）、岐阜県（0.17）、徳島県（0.13）、千葉県（0.11）が多い。**風しん**の報告数は6例と減少した。都道府県別では千葉県3例、静岡県、京都府、兵庫県から各1例の順であった。**ヘルパンギーナ**の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では岩手県（0.33）、熊本県（0.19）、宮崎県（0.19）が多い。**麻しん**の報告数は減少し、5道府県から19例の報告があった。都道府県別では神奈川県8例、北海道4例、大阪府3例、青森県、福岡県各2例の順であった。**流行性耳下腺炎**の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では秋田県（2.09）、新潟県（1.11）、宮崎県（0.83）、群馬県（0.82）が多い。

基幹定点報告疾患：**マイコプラズマ肺炎**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福島県（3.0）、沖縄県（2.7）、群馬県（2.0）が多い。**成人麻しん**の報告数は増加し、2道県から4例の報告があった。都道府県別では北海道、神奈川県から各2例であった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2007年第1～49週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



注目すべき感染症

◆インフルエンザ

わが国においてインフルエンザ（Influenza）は、例年冬季を中心に全国的な流行が開始し、多くのシーズンにおいて年間1,000万人以上の発病者がみられている。

臨床症状としては、インフルエンザウイルスの感染を受けてから1～3日間ほどの潜伏期間の後に、発熱（通常38℃以上の高熱）、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが突然現われ、咳、鼻汁などの上気道炎症状がこれに続き、約1週間の経過で軽快するのが典型的なインフルエンザで、いわゆる「かぜ」に比べて全身症状が強い。とくに、高齢者や慢性疾患を持つ患者では、入院や死亡の危険が増加する。小児では中耳炎の合併、熱性痙攣や気管支喘息を誘発することもある。近年、幼児を中心とした小児において、急激に悪化する急性脳症が重篤な合併症として存在することが明らかとなってきている。

感染症発生動向調査によると、インフルエンザの定点当たり報告数は2007年第42週以降増加が続いており、第49週は3.98（報告数18,868）であった（**図1**）。都道府県別では北海道（19.0）、和歌山県（11.7）、青森県（11.5）、岡山県（11.0）、兵庫県（7.7）、山梨県（6.7）、神奈川県（6.5）、埼玉県（6.2）、千葉県（6.2）、東京都（4.7）の順となっており、患者報告数の急増が続いている北海道をはじめ、より広範な地域での患者発生数の増加が目立つ（**図2**）。第36週から第49週までの定点当たり累積報告数は10.2（累積報告数48,016）であり、年齢別では5～9歳45.5%、0～4歳21.5%、10～14歳14.4%、30～39歳6.8%の順となっており、最多を占める5～9歳からの報告数の割合は更に増加傾向にある（**図3**）。第36週以降のインフルエンザウイルスの分離報告数は28都道府県から375件であり、うちAH1亜型329件（87.7%）、AH3亜型40件（10.7%）、B型6件（1.6%）となっており、現時点での国内におけるインフルエンザ流行の原因ウイルスの大半はAH1亜型であると思われる（**図4**、**図5**）が、AH3亜型の割合も増加傾向にあり、今後の動向が注目される。

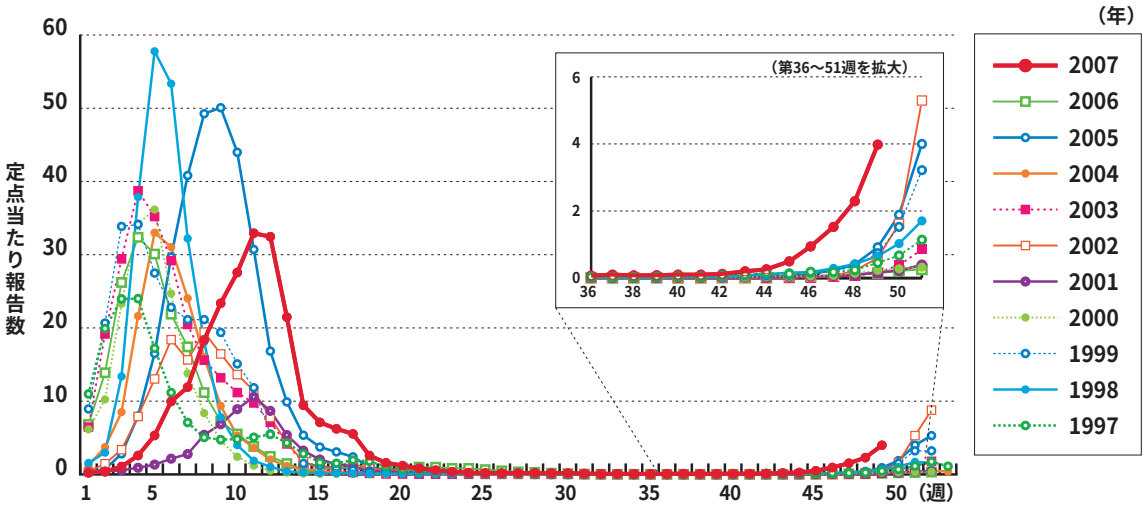


図1. インフルエンザの年別・週別発生状況（1997年～2007年第49週）

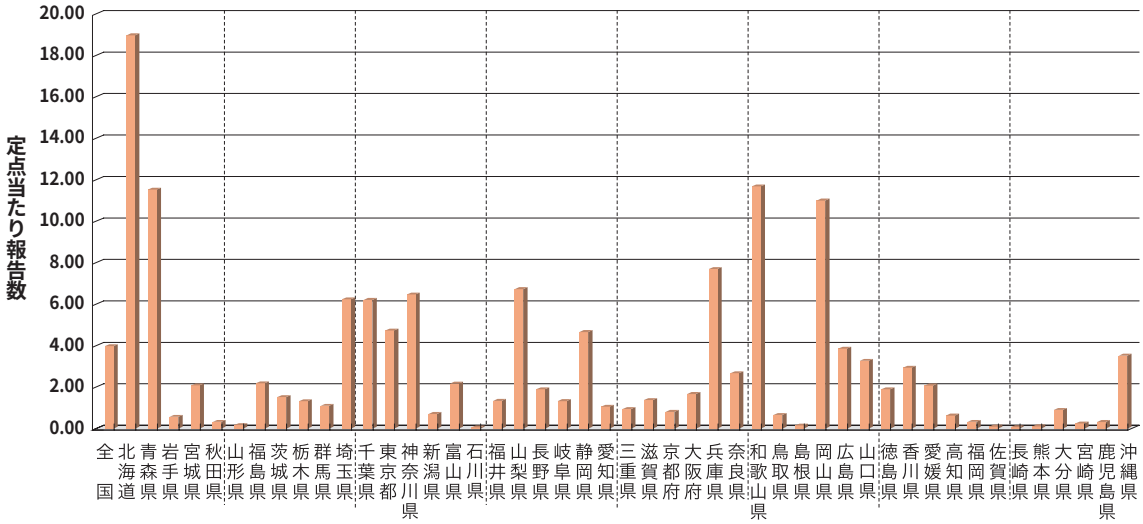


図2. インフルエンザの都道府県別報告状況(2007年第49週)

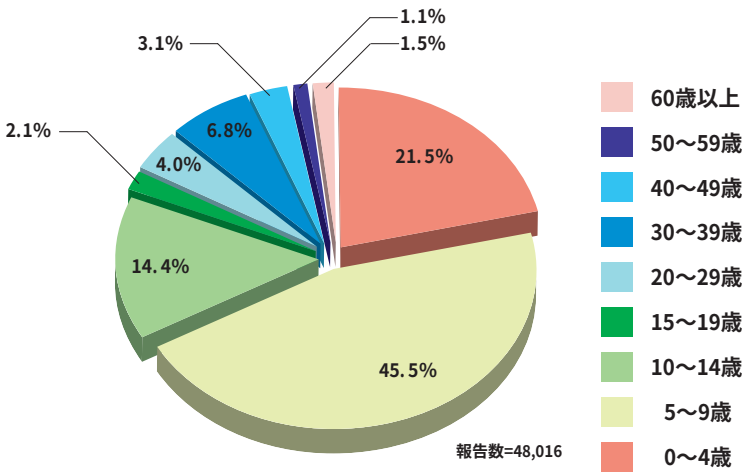


図3. 2007/08シーズンのインフルエンザ累積報告数の年齢群別割合(2007年第36～49週)

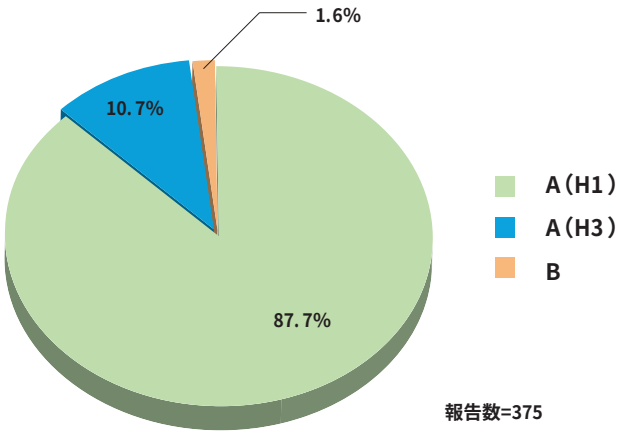


図4. インフルエンザウイルス型別分離・検出報告割合（2007年第36～49週）

（病原微生物検出情報：2007年12月13日現在報告数）

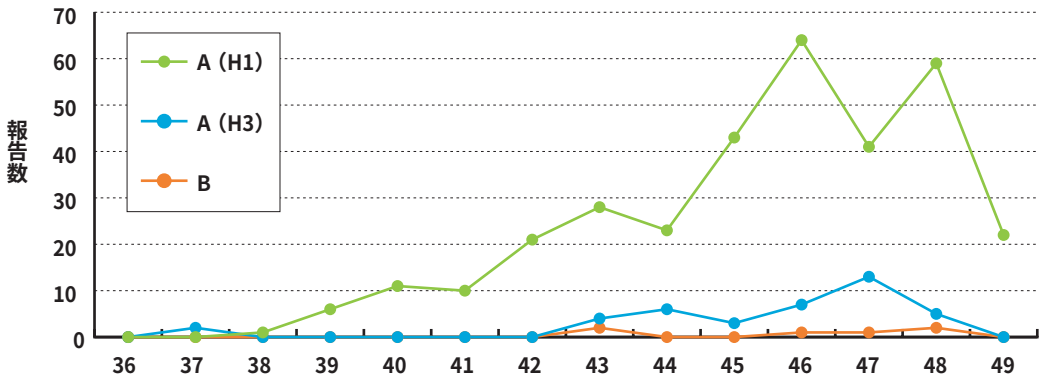


図5. インフルエンザウイルス分離・検出報告数の週別推移（2007年第36～49週）

（病原微生物検出情報：2007年12月13日現在報告数）

第47週に、インフルエンザの定点当たり報告数の全国平均値は、流行開始の指標である定点当たり報告数1.0を上回ったが、その後も増加の勢いは大きくなりつつある。今後も学校等の冬期休暇が全国的に始まるまでは、インフルエンザの患者発生報告数の増加や流行地域の拡大がみられるものと予想される。インフルエンザの流行拡大に伴い、地域のインフルエンザ流行情報にはより一層の注意が必要である。流行時には、外出時のマスクの利用や帰宅時のうがい、手洗いなどが、かぜの予防と併せて奨められる。また、インフルエンザワクチンには、ある程度の発病阻止効果と発病時の重症化防止効果が期待できるため、今シーズンのインフルエンザワクチンを接種予定でまだ接種を完了していない人は、速やかに接種を完了することが望まれる。

◆感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は多種多様の病原によるものを包含する症候群名であるが、全国約3,000カ所の小児科定点からの患者発生報告数が増加するのは冬季であり、その大半はノロウイルスやロタウイルス等のウイルス感染を原因とするものであると推測されている(IASR, Vol 24. No 12. p321-322参照)。また、患者発生のピークは例年12月の中旬以降となることが多く(**図1**)、同時期の感染性胃腸炎の、特に集団発生例の原因の多くはノロウイルスによるものであると推測される(感染症情報センターホームページ http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph-kj.html)。

ノロウイルス感染症の潜伏期間は数時間～数日(平均1～2日)で、主な症状は嘔気・嘔吐及び下痢であり、嘔吐・下痢は1日数回から多いときには10回以上のこともある。しかし、症状持続期間は数時間～数日(平均1～2日)と比較的短く、以前から他の病気がある等の要因がない限りは、重症化して長期にわたり入院を要することは少ない。また、発熱の頻度は高くはない。特効薬はなく、治療は対症療法となるが、最も重要なことは水分補給によって脱水を防ぐことである。

感染症発生動向調査によると、感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第42週以降増加が続いていたが、2007年第49週の定点当たり報告数は16.9(報告数51,000)であり、前週の報告数(定点当たり報告数13.6、報告数41,003)を大きく上回った(**図1**)。都道府県別では大分県(43.6)、長崎県(33.7)、鹿児島県(29.6)、熊本県(29.2)、佐賀県(29.1)、石川県(27.3)、福岡県(25.8)、富山県(23.7)の順であり、九州地域の各県の報告数の増加が目立っている(**図2**)。発生報告数を年齢別にみると、0～1歳22.9%、2～3歳19.9%、4～5歳17.2%の順であり、5歳以下で全報告数の60%前後を、7歳以下で70%以上を占めている(**図3**)のは例年と同様である。

2007年の感染性胃腸炎の患者報告数は昨年の流行レベルには及ばないものの、12月に入っても増加が続いている。過去10年間では第50もしくは51週にピークとなったことが大半であり、本年も間もなくピークを迎えるものと予想される。感染性胃腸炎の発生動向には今後とも注意が必要である。

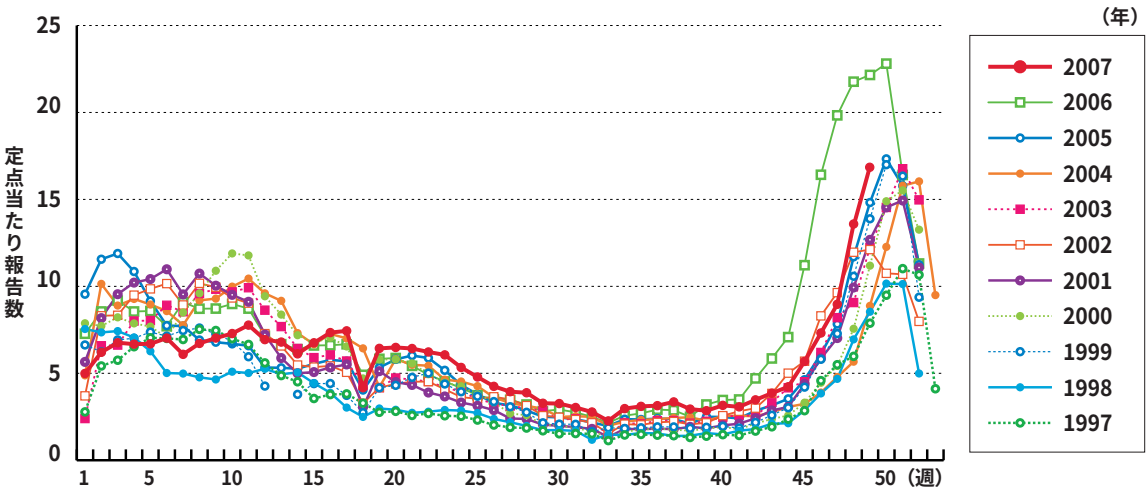


図1. 感染性胃腸炎の年別・週別発生状況(1997年～2007年第49週)

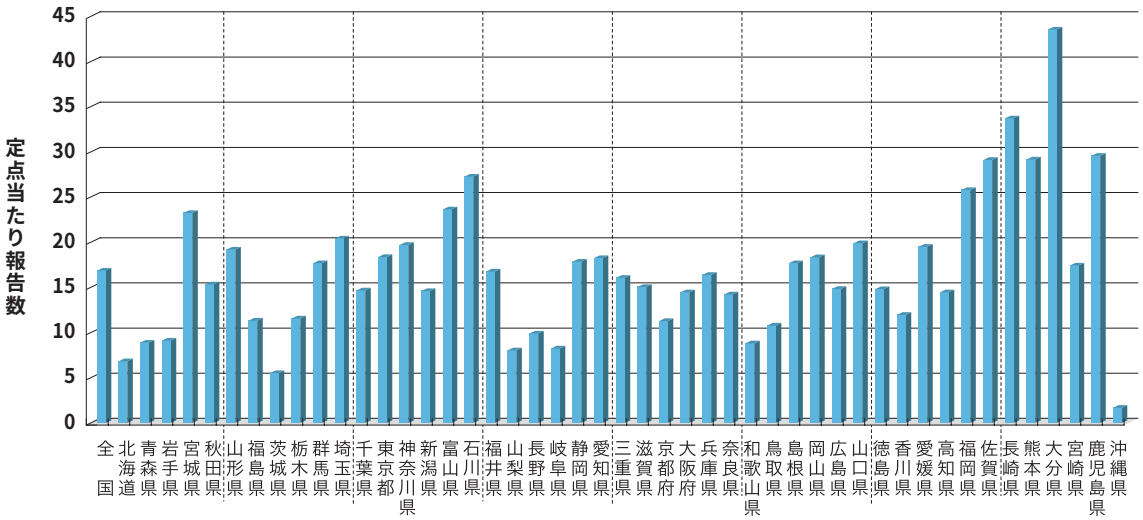


図2. 感染性胃腸炎の都道府県別報告状況(2007年第49週)

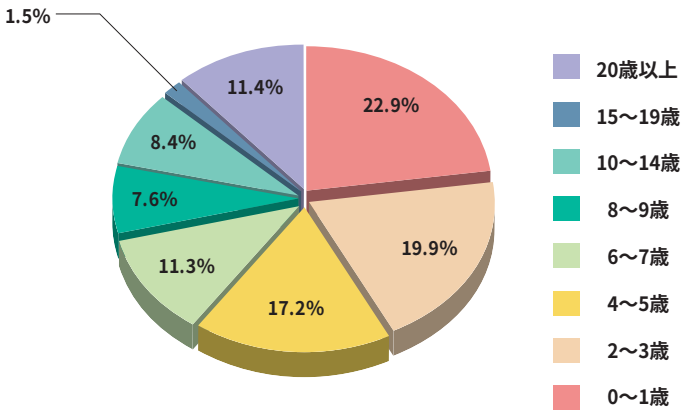


図3. 感染性胃腸炎の年齢群別割合(2007年第49週)

病原体情報

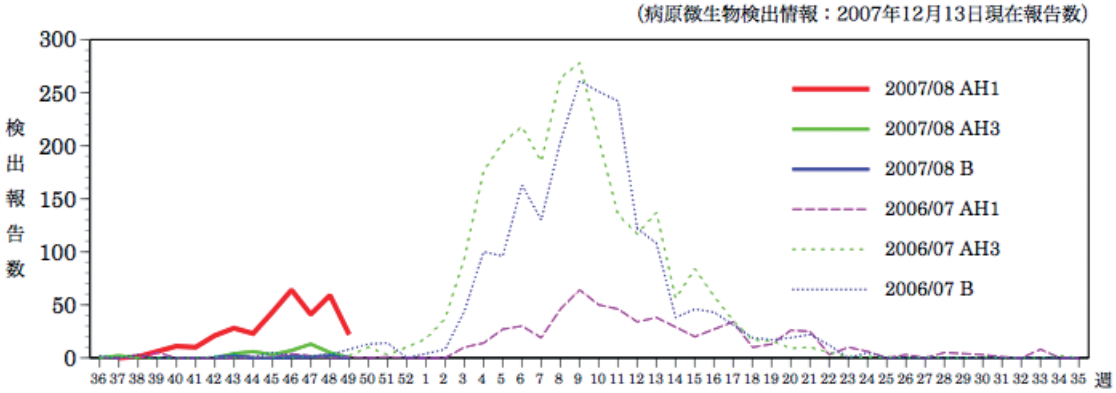
＊グラフはIASRホームページ（http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html）からの引用です。
　各都道府県市の地方衛生研究所（地研）からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

（2007年12月13日現在報告分）

◆インフルエンザウイルス　2007/08シーズン

2007/08シーズンに入りAH1亜型の分離・検出が増加しており、第38～49週までに25都道府県から329件が報告されている（分離が302件、PCRのみでの検出が27件）。直近の4週間（第46～49週）では、北海道49件、神奈川県30件、大阪府16件、山口県14件、兵庫県13件、千葉県11件、山梨県9件、高知県8件、長野県、和歌山県各6件、静岡県5件、富山県、広島県各4件、福井県3件、宮城県2件など21道府県から計186件が報告されている。AH3亜型は第37週に愛知県2件、第43～44週に熊本県5件、埼玉県4件、千葉県1件、第45～48週に富山県28件、計40件の分離が報告されている。B型は第43週に栃木県2件、第46週に京都府1件、計3件の山形系統株の分離が、第47週に広島県1件、第48週に愛知県2件、計3件のビクトリア系統株の分離が報告されている。

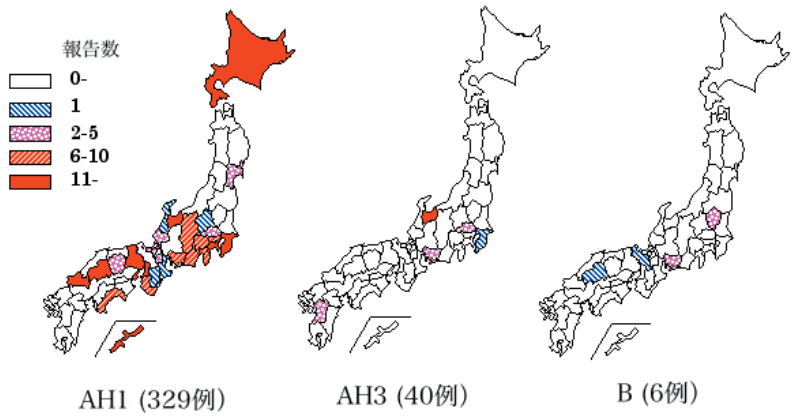
週別型別インフルエンザウイルス分離・検出報告数の推移、2006/07＆2007/08シーズン
（病原微生物検出情報：2007年12月13日現在報告数）



＊各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した。

IASR Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2007/08シーズン
（病原微生物検出情報：2007年12月13日現在報告数）



＊各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR Infectious Agents Surveillance Report

◆感染性胃腸炎関連ウイルス　2007/08シーズン

2007/08シーズンに入りノロウイルスgenogroup IIとサポウイルスの検出が増加している。第36～49週までにノロウイルスgenogroup I 2件、ノロウイルスgenogroup II 273件、サポウイルス100件の検出が報告されている。

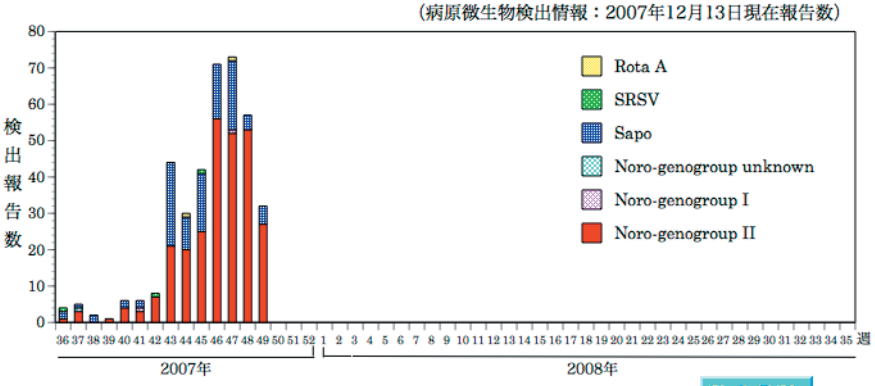
ノロウイルスgenogroup IIは熊本県49件、大阪府30件、福岡県24件、山梨県21件、神奈川県19件、滋賀県、鹿児島県各18件、新潟県17件、宮城県11件、山形県、高知県各10件など22道府県から検出が報告され、サポウイルスは熊本県46件、愛媛県25件、高知県19件、三重県6件、福岡県3件、神奈川県1件、ノロウイルスgenogroup Iは神奈川県、高知県各1件の検出が報告されている。

また、ノロウイルスgenogroup IIによる老人施設、保育所、病院、福祉施設、宿舎、小学校、宴会場での集団感染28事例、食中毒および有症苦情が10事例、海外旅行での集団感染が1事例、その他・詳細不明6事例が報告されている（http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html）。遺伝子型別された16事例中13事例ではGII/4、3事例ではGII/3が検出されている（本号14ページ「速報」参照）。

この他、A群ロタウイルスの検出が第44週に熊本県で1件、第47週に高知県で1件報告されている。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2007/08シーズン

（病原微生物検出情報：2007年12月13日現在報告数）

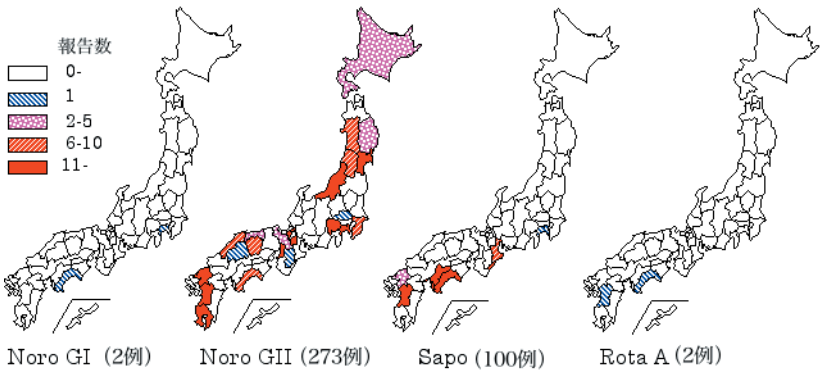


＊各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2007/08シーズン

（病原微生物検出情報：2007年12月13日現在報告数）



＊各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

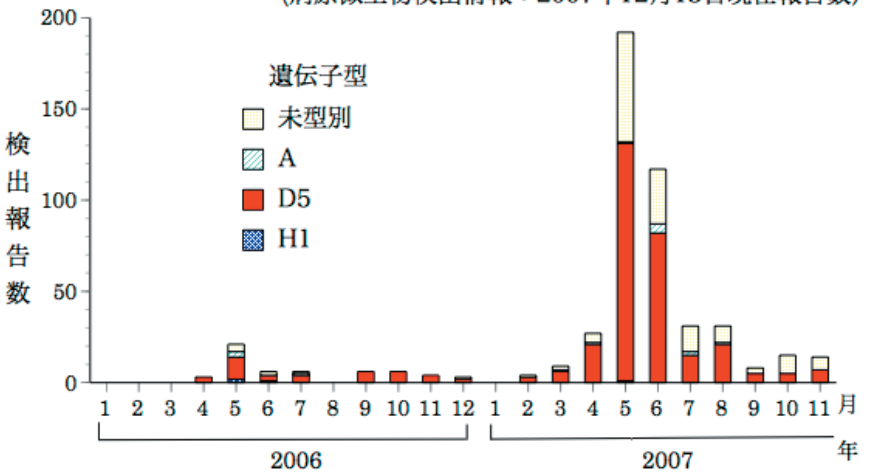
IASR Infectious Agents Surveillance Report

◆麻疹ウイルス　2007年

2007年2～11月に29都道府県から麻疹ウイルスの分離・検出が452件報告されている。遺伝子型別まで実施された310件中298件ではD5型が検出されており、他にはA型11件(ワクチン接種後2週間以内に採取された検体から)とH1型1件(中国から帰国して5日後に発症した患者から)が検出されている。

D5型は2006年4～7月に千葉県と茨城県、9～12月に沖縄県から報告されていた。2007年は5月をピークに25都道府県から報告されており、8月に7道府県から21件、9月に3道府県から5件、10月に1県から5件、11月に3府県から7件が報告されている(本号15～16ページ「速報」参照)。

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2006年1月～2007年11月
(病原微生物検出情報：2007年12月13日現在報告数)

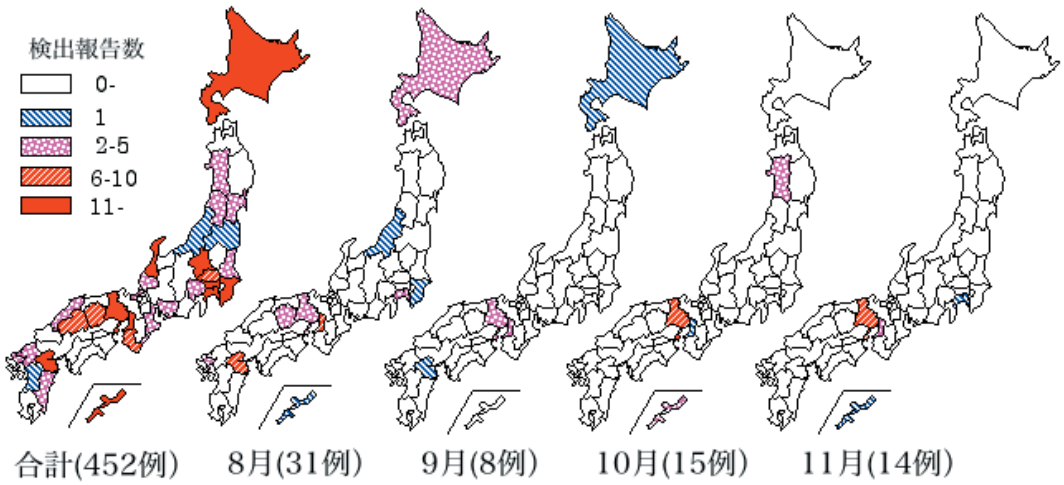


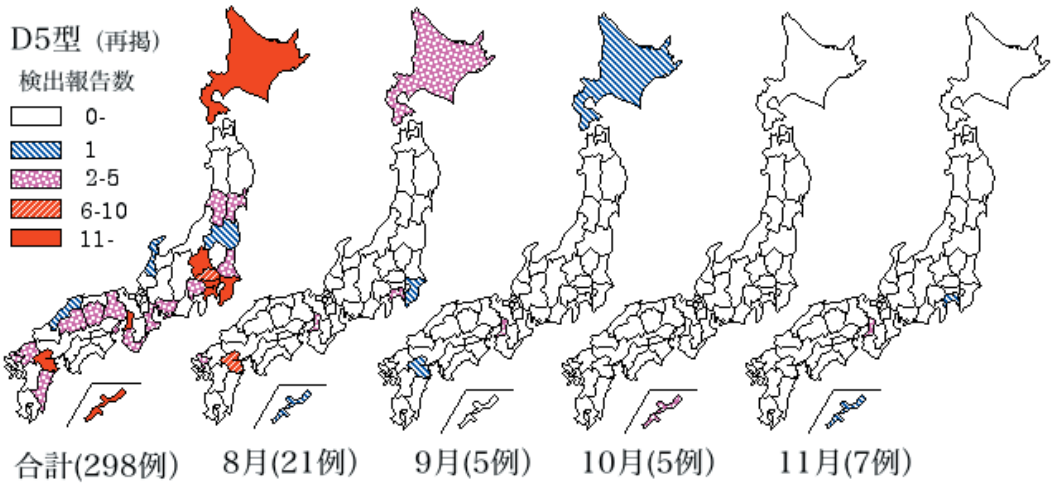
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

月別都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2007年

（病原微生物検出情報：2007年12月13日現在報告数）





＊各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

速報

◆滋賀県内における飲食店を介したノロウイルスによる食中毒事例

滋賀県大津保健所管内で飲食店を介したノロウイルス（NV）による食中毒事例が発生し、今シーズン初のNVを原因とする集団発生となったのでその概要について報告する。

2007（平成19）年10月22日にR町住人から、10月17日の夜に大津市内の飲食店で会食した者のうち十数名が、10月19日から下痢、嘔吐等を訴えている旨、大津保健所に連絡が入った。大津保健所が調査したところ、10月17日にこの飲食店を利用した当該グループと、他のグループでも同様の症状を訴えていたことが判明した。

これら発症者に共通する食事が当該飲食店における食事のみであり、症状は同様であること、診察医師から食中毒の届出があったことから、大津保健所は食事を提供した飲食店を原因施設とする食中毒事件と断定した。

大津保健所の調査から、2グループの喫食者は合計36名で、そのうち発症者は22名、発症率は66.1%であった。聞き取り調査で詳細な情報が得られた発症者18名の発症までの潜伏時間は32～68時間（平均46.1時間）であった。主な症状は、嘔気（83%）、倦怠感（72%）、悪寒（67%）、下痢（61%）、嘔吐（50%）、頭痛（50%）、発熱（44%、微熱～38.7℃）、胃痛または腹痛（39%）および関節痛（11%）であった。

2グループの発症者17名および飲食店従業員41名の糞便合計58検体について、リアルタイムPCR法（平成15年11月5日付け食安監発第1105001号「ノロウイルスの検出法について」）にてNV遺伝子の検出を行った。その結果、発症者17名中16名および従業員41名中1名の糞便からNV genogroup（G）II遺伝子が検出された。このうちNV遺伝子が十分量得られた発症者由来の5検体について、COG2F/G2-SKR増幅領域についてダイレクトシークエンスを行った。その結果、5検体はいずれも遺伝子配列が一致しGII/3に分類された。DDBJにおけるBLAST検索ではaccession No.DQ372862 NV/GII/Yamaguchi18/2004/JPに最も近縁であった。

また、ウイルス排泄の経過を見る目的で、2週間後に採取された発症者4名の糞便を検査したが、NV遺伝子は検出されなかった。

2006/07シーズンは、全国的にGII/4を主流とした施設内集団感染、食中毒などの集団発生の報告が例年に比べ多かった（IASR 28: 277-278, 2007参照）。滋賀県においても、同様にGII/4による集団発生が多発した。今回検出されたGII/3は昨シーズンには検出されていなかった。

滋賀県感染症発生動向調査における定点当たりの感染性胃腸炎患者数は、今回の事件が発生した2007年第42週は4.63人/定点であったが、第47週現在6.63人/定点と増加してきており、今後の動向が注目される。

滋賀県衛生科学センター
大内好美　田中千香子　松本文美絵　南　祐一　吉田とも江　川添正幸
林　賢一　大佛正隆
滋賀県大津保健所
並河孝至　井上　敏　大橋久治　勝山和明

（IASR 2008年1月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照）

◆2007年 麻しんウイルス分離状況(10月31日までの経過報告)－神戸市

2007年5月上旬より麻しん患者が発生し始めた。5月18日より市内全医療機関の協力を得て全数把握(麻しん疑い患者も含む)が開始され、ウイルス分離のための検体採取も可能な限り実施された。5月以降10月31日までの患者発生報告数は、15歳以上132例、15歳未満52例であり、うち、脳炎発症者1例および妊娠中1例が含まれていた(症例A、B)。

症例A:男性(26歳、ワクチン未接種)。5月14日発症。大阪市内病院で麻しんと診断される。5月20日神戸市内病院に再度受診。その後脳炎症状を呈し5月23日救急搬送。5月23日採取血液:IgG 34.9、IgM 18.33、CF 32倍。入院時発疹++、コプリック+、発熱39℃、ウイルス分離(髄液・咽頭ぬぐい液・リンパ球)陰性、RT-PCR法陽性(咽頭ぬぐい液陽性、髄液陰性、リンパ球検体不足で未実施)。重度意識障害があり挿管。上下肢麻痺、痙攣重積がひどく人工呼吸器管理(ICU管理)を実施。11月上旬人工呼吸器管理を脱出した。11月30日現在、意識障害が残っているが回復の兆し有り。

症例B:女性(25歳、ワクチン不明、妊娠中罹患)。10月10日麻しん発症、10月19日(妊娠26週)子宮収縮抑制困難のため早産した。出産した児は低体重であったが、特に感染症状は無く順調に経過している。出生後の血液のウイルス分離陰性、10月30日採取の血液の抗麻しんIgG 17.8、IgM ＜0.80であり、感染が無かったものと推測される。

検体採取は60例で行われた。採取された検体は末梢血(EDTA採血)55検体、咽頭ぬぐい液50検体で、60例のうち45例(75%)では、末梢血と咽頭ぬぐい液がともに提出された。分離にはB95a細胞を使用した。計29例(15歳以上23例、15歳未満6例)より計40株(末梢血検体より28株、咽頭ぬぐい液検体より12株)の麻しんウイルスを分離した。末梢血と咽頭ぬぐい液ともに提出があった45例では、24例の末梢血検体からウイルスが分離された。この24例のうち、咽頭ぬぐい液検体からも分離されたのは11例、分離できなかったのは13例であった。咽頭ぬぐい液検体でのみウイルス分離が可能であった症例はなく、末梢血リンパ球からの分離効率は咽頭ぬぐい液よりもかなり高かった。

B95a細胞に検体を接種後、多核巨細胞CPEが出現してウイルス分離が確認されるまでに要する時間にはかなりの幅があり、ワクチン接種の有無(主に患者申告による)との関係を調査したところ、ワクチン未接種者(16例)では平均1.0日、ワクチン既接種者(6名)では平均4.0日、ワクチン接種不明者(7例)では平均1.9日であった。ほとんどが1代目で分離陽性となり、2代目で陽性になったのはワクチン既接種者からの末梢血検体1検体のみであった。ワクチン未接種者の検体では、早いものでは10数時間でCPEが観察されたが、一方、ワクチン既接種者からの検体ではCPEの出現は遅く、その広がりもゆっくりで、また継代を行っても増殖しにくかった。

さらにワクチン接種の有無と臨床症状を比較した。すべての症例で発熱発疹(ワクチン既接種者の1例では顔に発疹がなかった)を有していたが、カタル症状は、未接種者では87.5%に認められたのに対し、既接種者では50%と低く、既接種者の症状は比較的軽かった。これらのことは、ワクチン既接種者体内のウイルス量が少ないことを示唆しており、あるいはウイルス自体が何らかの変異を起こしている可能性も考えられる。

ウイルス分離依頼のあった34例（5月以降8月27日検体採取までの分離陽性17例、陰性17例）において、血漿中の抗麻しんIgG抗体とIgM抗体をEIA法（デンカ生研）で測定した。血漿中IgM指数の平均値は、ウイルス分離陰性例で0.94±1.60であったのに対し、分離陽性例では3.88±3.05と有意に高かった（t検定）。このことは、医療機関からの麻しん発生の届出（疑いも含む）のうち、分離陰性例の中には実際には麻しんではない症例が多く含まれている可能性があり、臨床症状のみで麻しんであることを診断するには限界があることを示している。

分離された麻しんウイルス4株とRT-PCR法で陽性であった脳炎患者（咽頭ぬぐい液）のN遺伝子の塩基配列を決定し、3′末端領域456塩基において遺伝子解析を実施したところ、すべてD5型であった。MVi/kobe.JPN/19.07株では、この領域内で他の3株および脳炎患者の配列とは1箇所の塩基の変異が見られたが、アミノ酸の置換はなく、蛋白としては同じであった。また、今年、国内（大阪府および群馬県）で分離された株との相同性は99～100%で、同一クラスターを形成した。これらのウイルスは、2000～2002年に神戸で分離されたD5型の麻しんウイルスと明らかに異なり、MVs/Luton.GBR/6.05（英国）、MVs/Taichung.TWN/45.03株（台湾）およびMVi/Queensland.AU/37.03株（オーストラリア）に近縁であり、この1年程の間に国内で散発的に分離されていたD5型とほぼ同じものと考えられる。

9月になって神戸市内の高校で麻しんの集団発生がみられた。その後現在に至っても小学校や中学校での発生が続いている。今後も麻しん発生動向の素早い情報収集が重要である。

今年度分離された麻しんウイルスの塩基配列データを提供していただきました堺市衛生研究所・内野清子先生に深く感謝いたします。

神戸市環境保健研究所　秋吉京子　須賀知子
神戸市保健所予防衛生課　衣川広美　楢林成之　奥村更織　塩谷紀代
長浜バイオ大学　伊藤正恵　柴田真理
神戸市立医療センター中央市民病院
小児科　春田恒和　吉田健司　田場隆介　山川　勝
神経内科　川本未知

（IASR 2008年1月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照）

海外感染症情報

＊関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ（http://www.forth.go.jp/）をご覧下さい。

●インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR　2007年12月12日－更新25

インドネシア保健省は、新たな鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型感染患者1名を発表した。バンテン州タンゲラン市の28歳男性が、12月1日に発症、12月7日に入院し、12月10日に鳥インフルエンザ委託病院で死亡した。患者は、装飾した草花を道路脇で販売していた。患者が商売している場所の近くに家禽および家禽の鳥かごがあった。患者の感染源の調査は、進行中である。

インドネシアでは、これまでに確定された患者114名中、92名が死亡している。

WHO/EPR　2007年12月13日－更新26

インドネシア保健省は、新たな鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型感染患者1名を発表した。バンテン州タンゲラン市出身の47歳男性が、12月2日に発症し、12月9日に入院した。

患者の感染源について、現在調査が進行中である。

インドネシアでは、これまでに確定された患者115名中、92名が死亡している。

●ミャンマーでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR　2007年12月14日

ミャンマー保健省は、同国で初の鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型感染患者を確認した。症例は東部Shan州Kyaing Tone町の7歳女児である。

この患者は、11月中旬に同地区で発生した家禽の鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型感染事例を受けて実施された定期サーベイランスによって検知された。この女児は、11月21日に発熱と頭痛を発症し、11月27日に入院した。患者は現在快復している。患者から採取された検体が、首都ヤンゴンにある国立公衆衛生研究所とタイの国立公衆衛生研究所での検査で陽性となった。診断はさらに、WHOのインフルエンザレファレンスセンターである東京の国立感染症研究所で確定された。

保健省、畜産水産省およびWHOミャンマー事務所のスタッフから成る対策チームが、患児の感染源を確認するために調査を実施している。予備的な調査結果から、発病の1週間前に患者自宅付近で家禽の大量死が発生していたことが判明した。これまでのところ、患者との接触者全員が健康状態に問題なく、現地で進行中の調査活動によっても新たな患者は確認されていない。

●パキスタンでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR　2007年12月15日

パキスタン保健省はWHOに対して、Peshawar地区での8名の鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型感染疑い患者発生を報告した。これらの症例は、家禽での鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型感染事例に対する一連の大量処分対策に続いて検知された。それらの患者の内1名は現在快復し、更なる疑い患者2名がその後死亡した。

疑い患者らから採取された検体が、国立研究所の検査で陽性となり、診断確定と詳細な解析のために、WHO H5型インフルエンザウイルスレファレンスラボラトリーに送付されている。保健省は、この事例を調査し制圧するために対策を講じている。その中には、患者の隔離、接触者追跡調査および健康監視、詳細な疫学調査、患者治療と化学予防としてのオセルタミビルの提供、医療機関での感染制御対策の見直し、および急性呼吸器感染症に対する医療機関とコミュニティにおけるサーベイランスが含まれている。WHOは、疫学調査、これまでに実施されているサーベイランスと予防・制圧対策の再評価、鳥類およびヒトから分離されたウイルス株のシークエンスにおいて保健省を技術的に支援している。

パキスタンでは2006年以来、家禽での鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型感染事例が複数発生している。2007年には、野鳥での感染事例も発生した。発見された感染事例の大部分は、北西部国境地域の「家禽ベルト」、特にAbbottabadおよびMansehra地区で発生している。野鳥での感染例は、首都イスラマバード圏内で確認された。

感染症の話

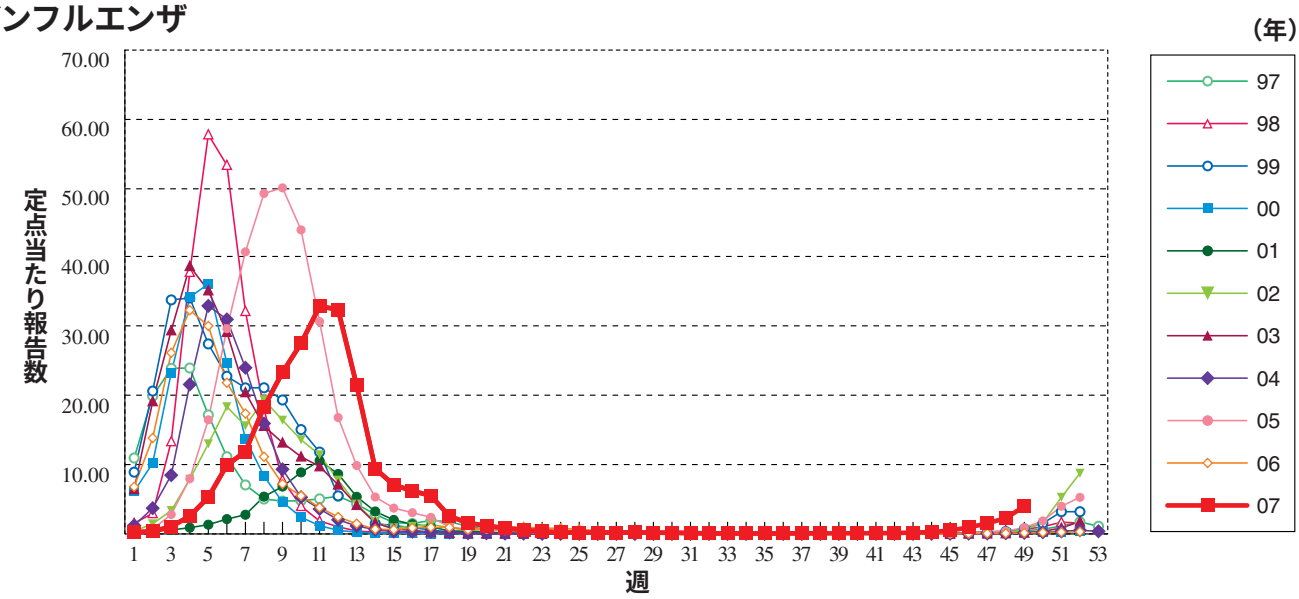
****

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html
でご覧いただけます。

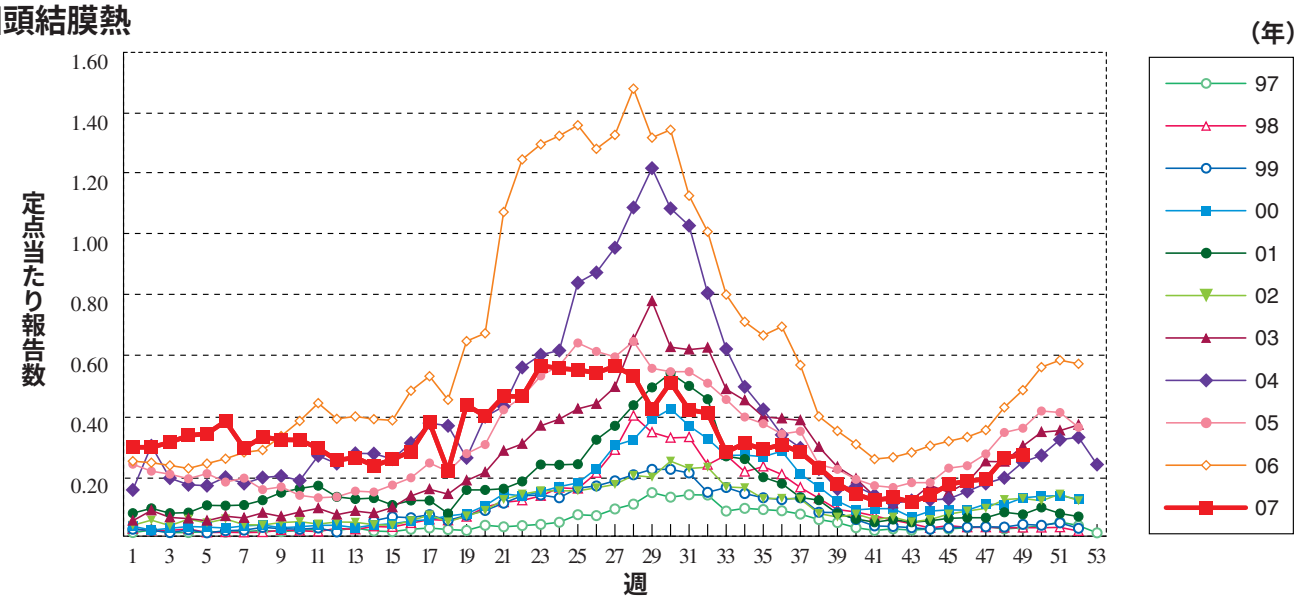
****

グラフ総覧（４９週）

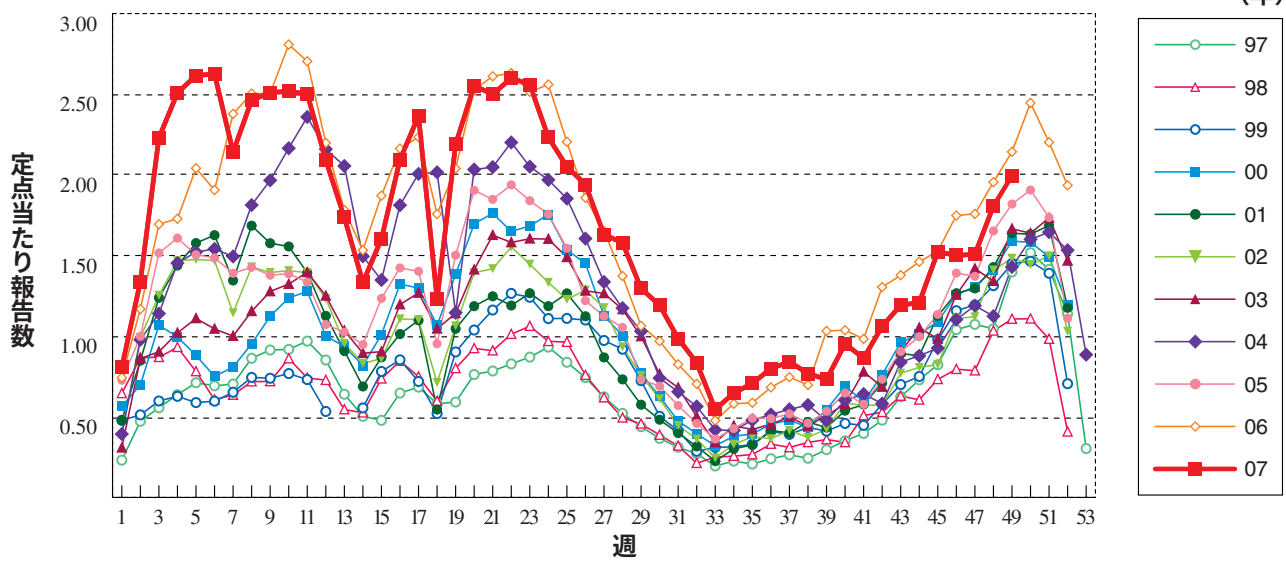
インフルエンザ



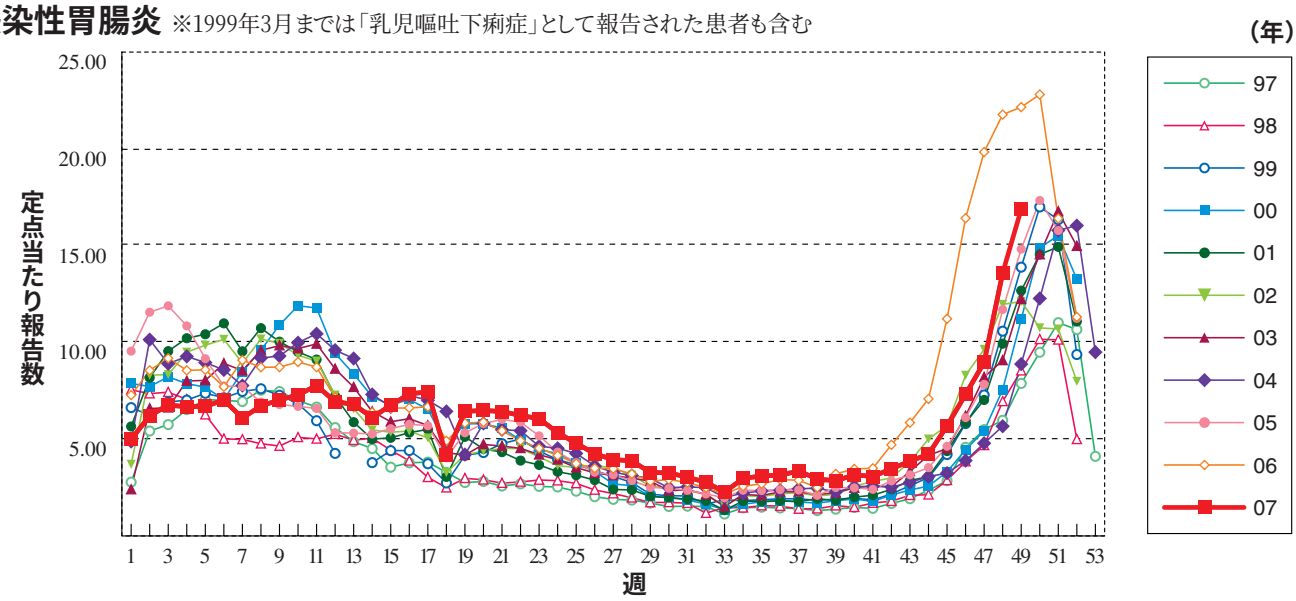
咽頭結膜熱



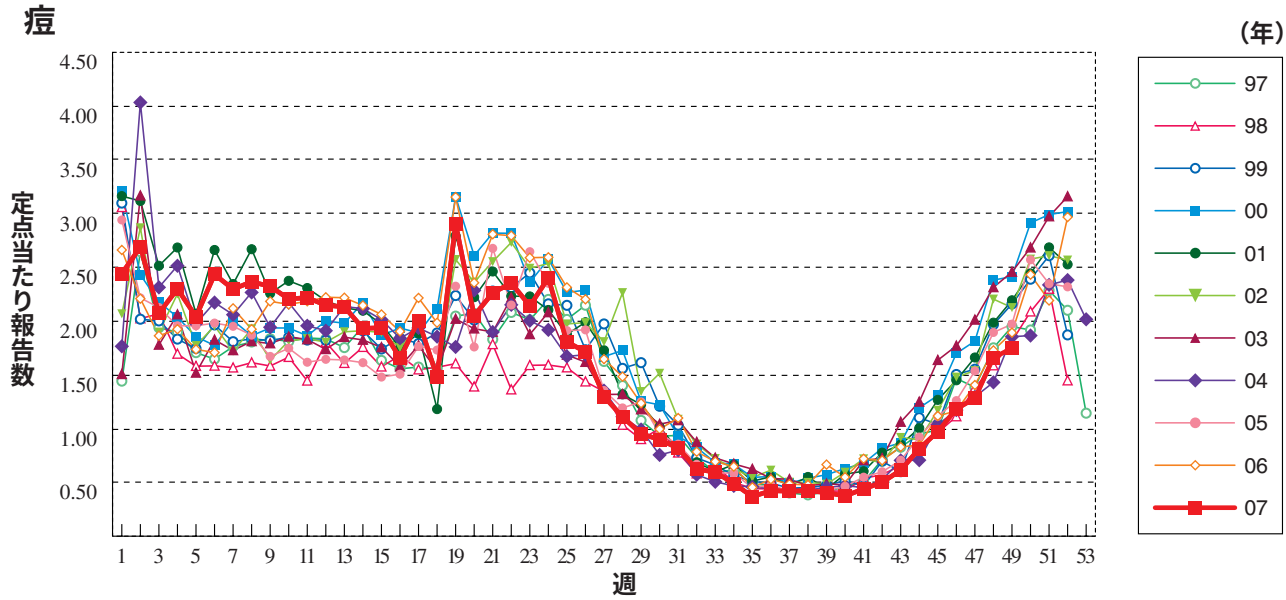
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



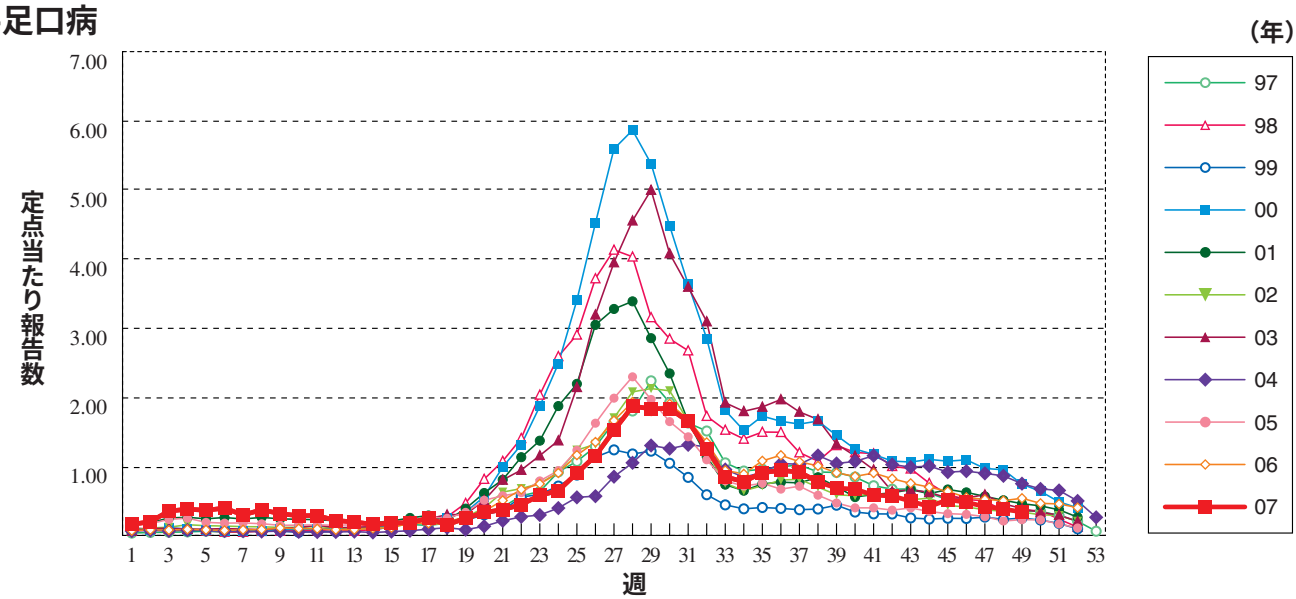
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



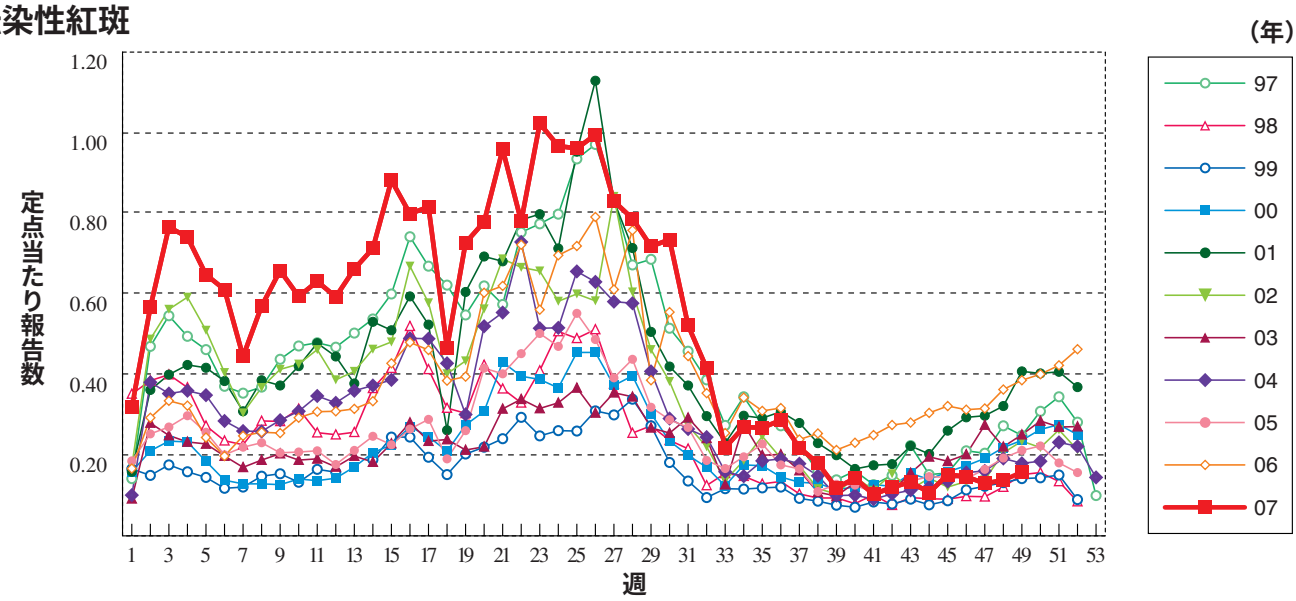
水　痘



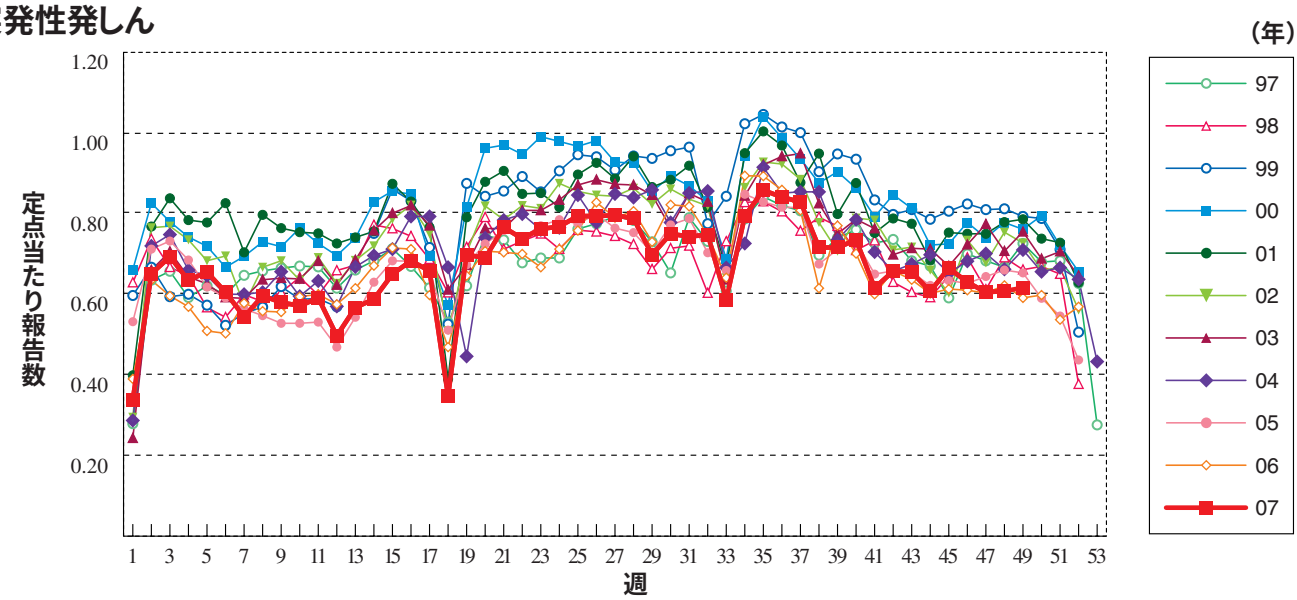
手足口病



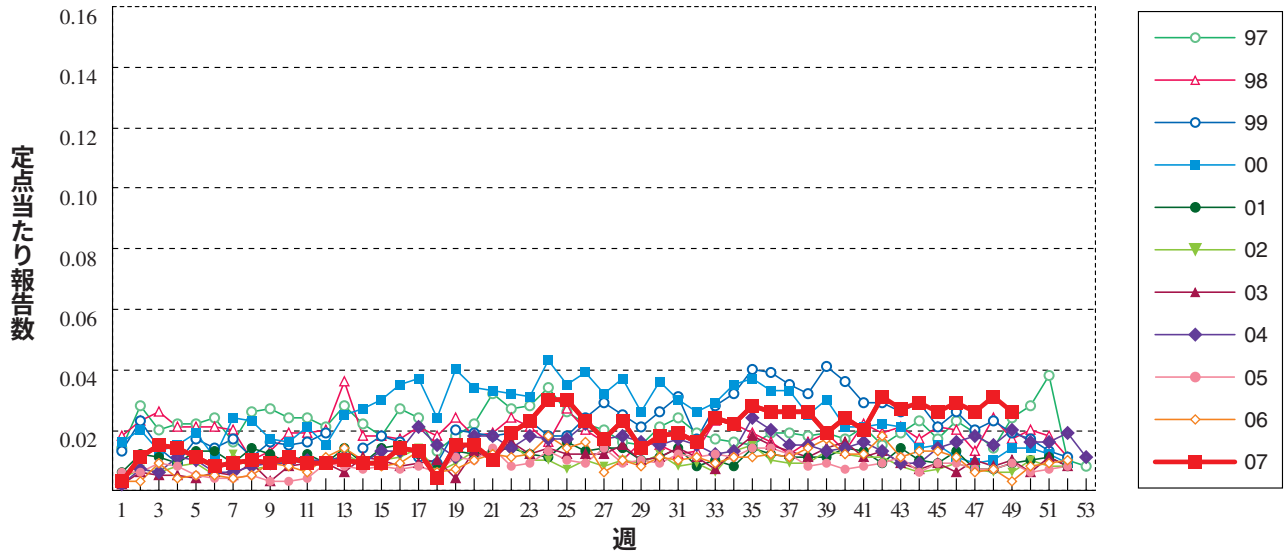
伝染性紅斑



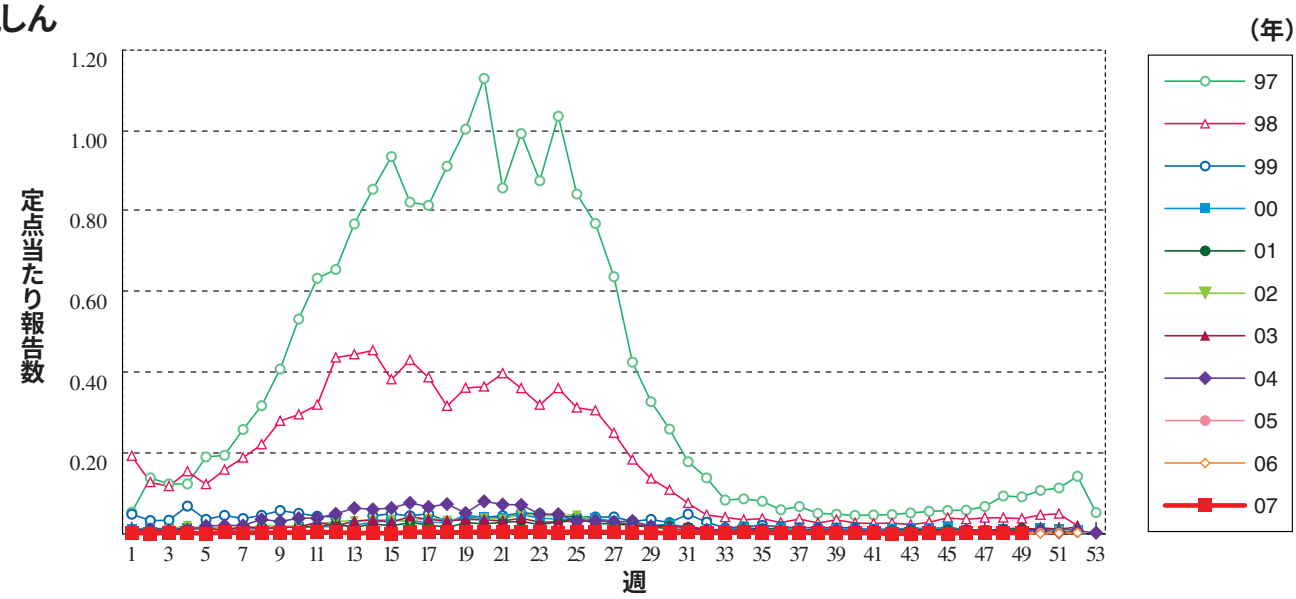
突発性発しん



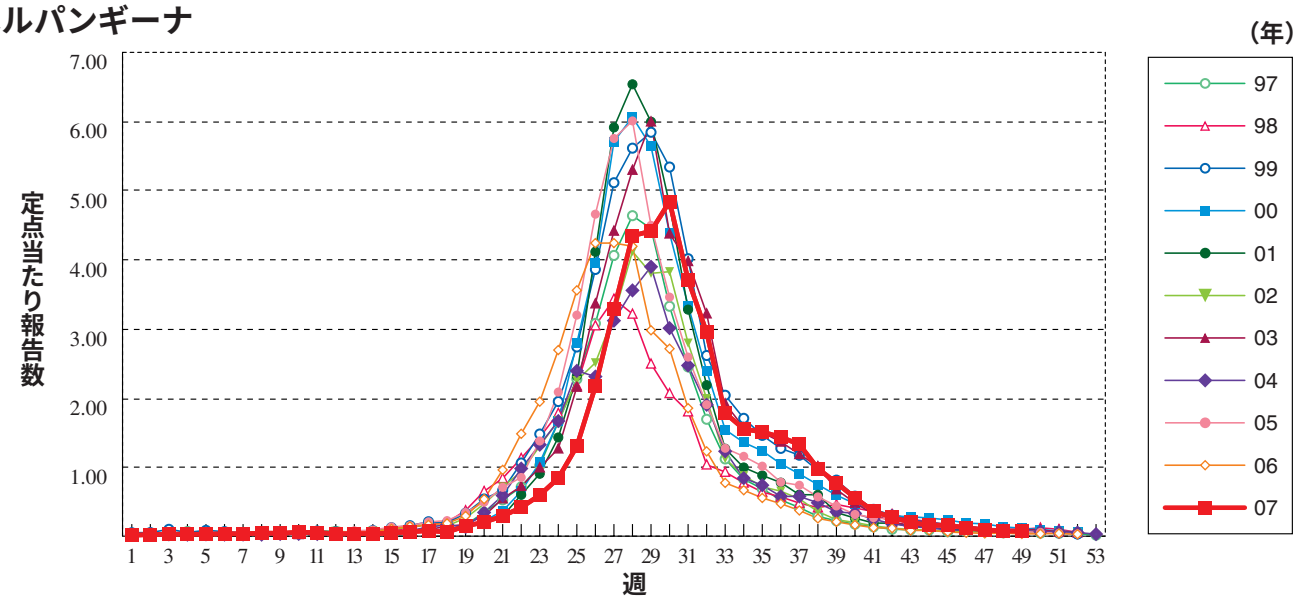
百日咳



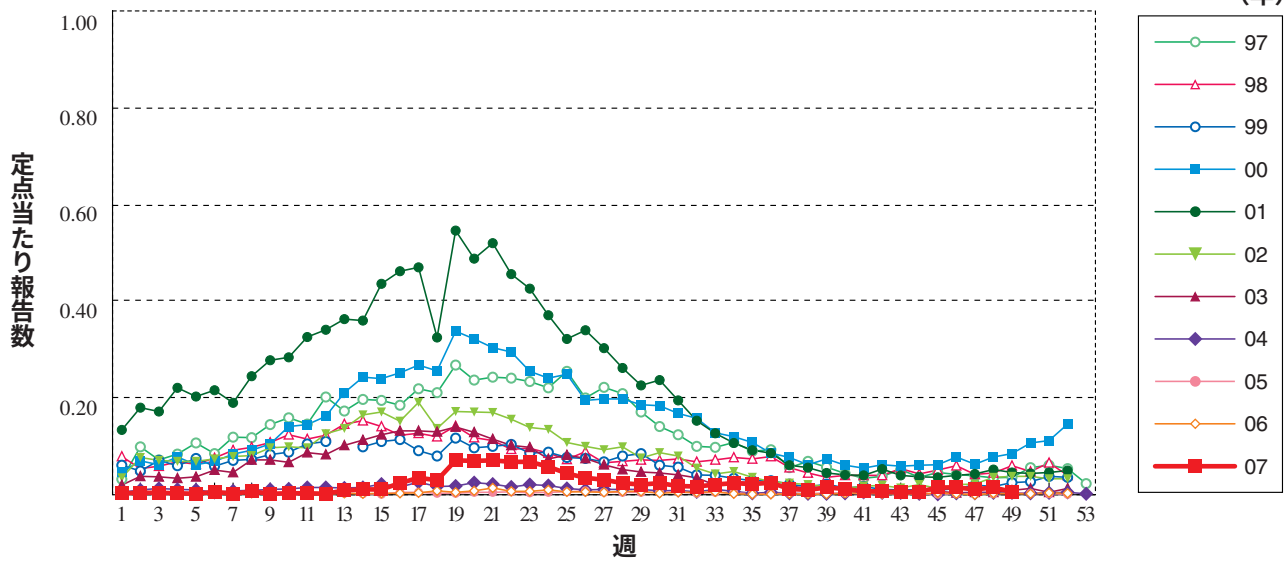
風しん



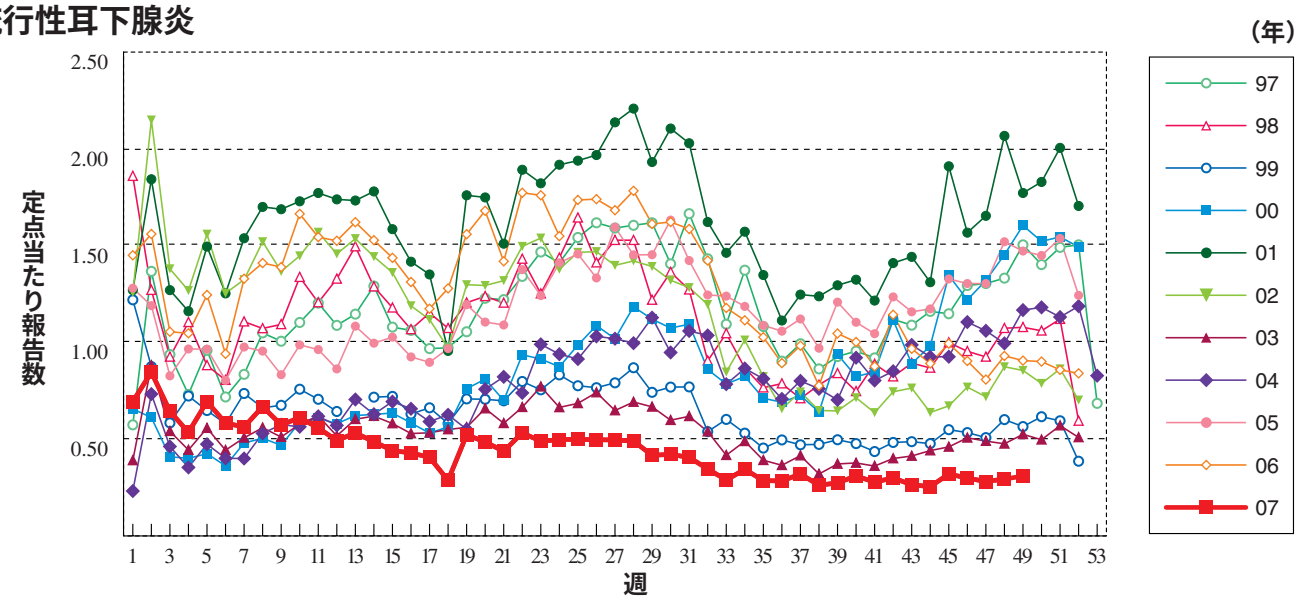
ヘルパンギーナ



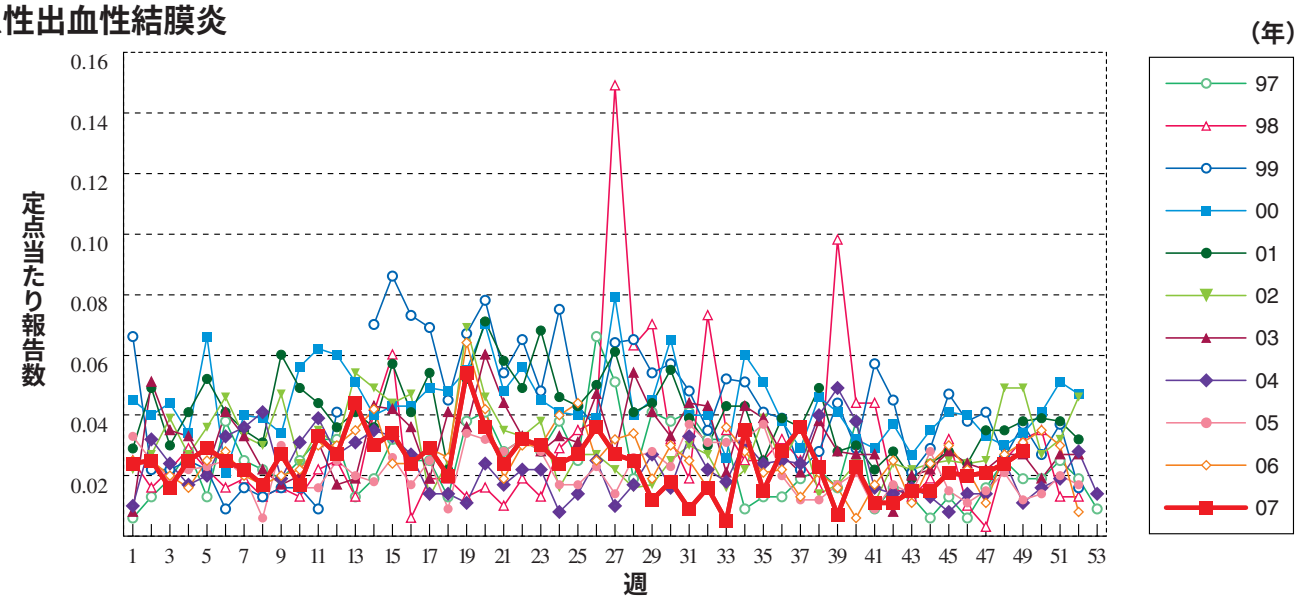
麻しん（成人麻しんを除く）※1999年の12週以前は成人麻しんを含む



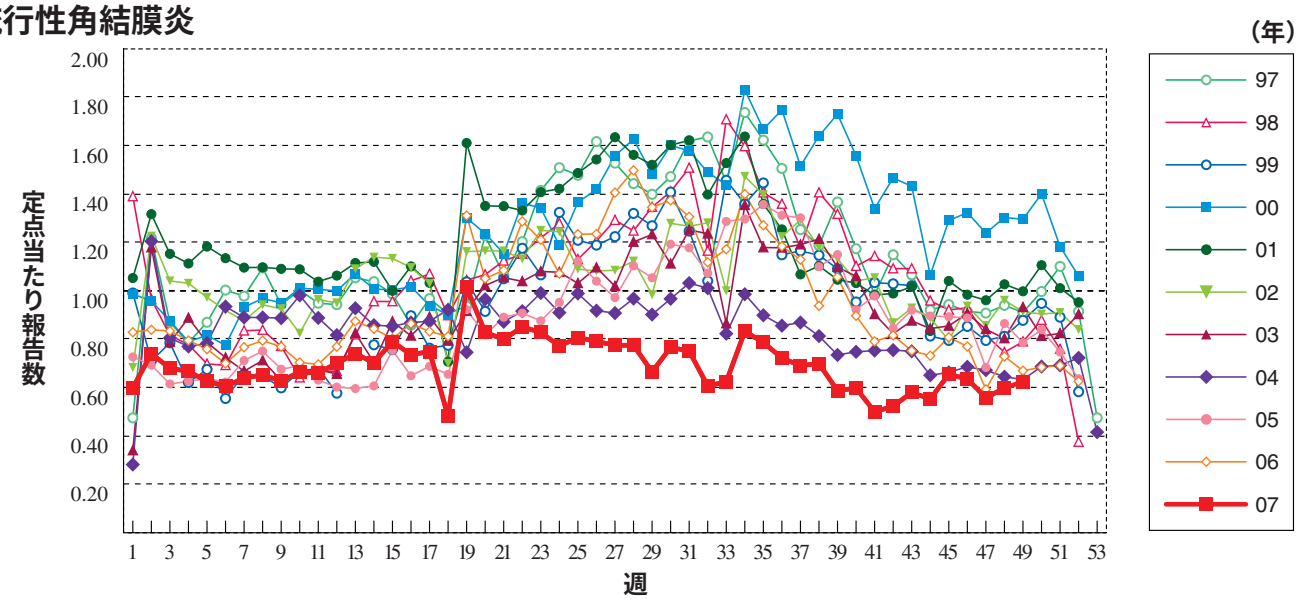
流行性耳下腺炎



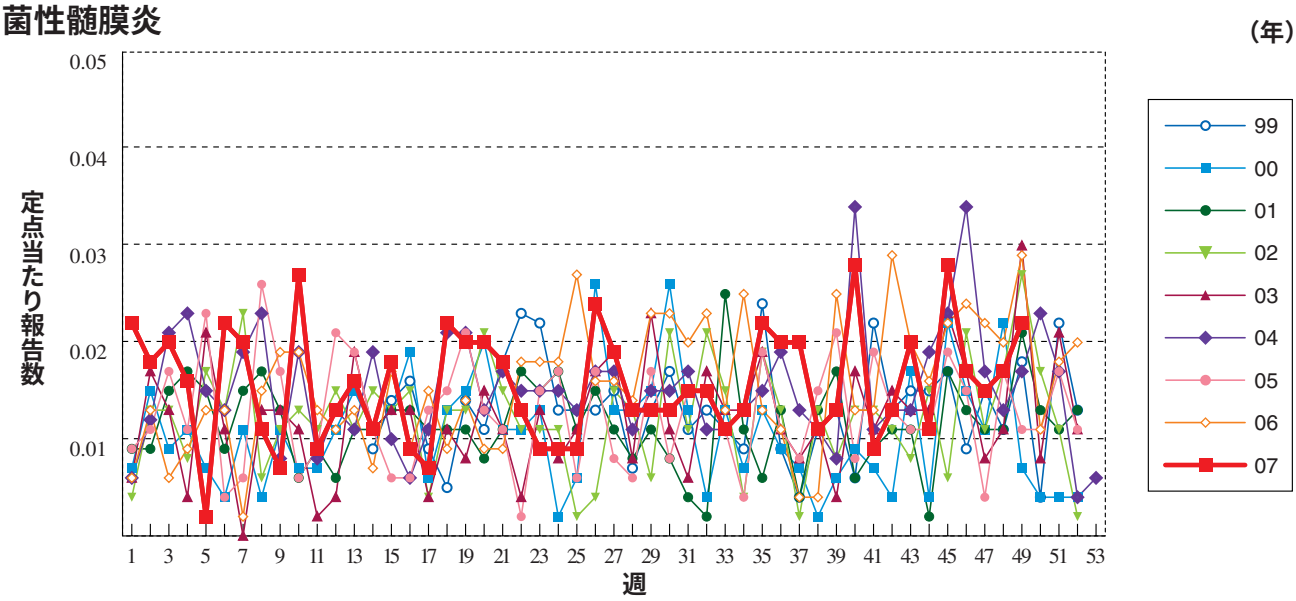
急性出血性結膜炎



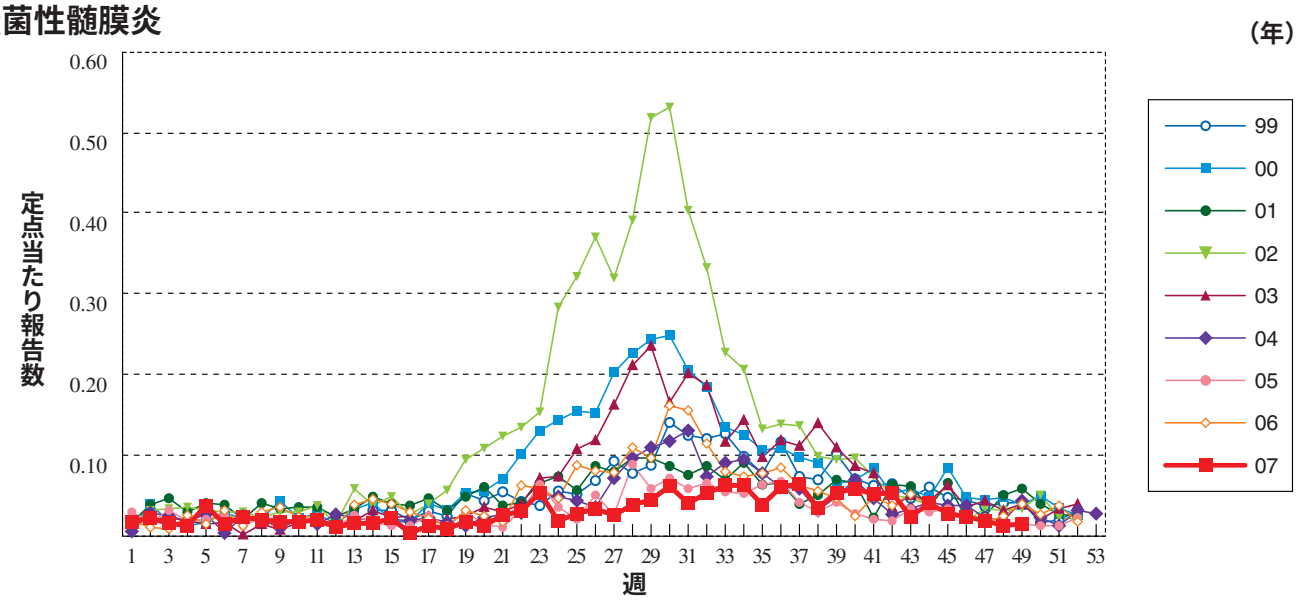
流行性角結膜炎



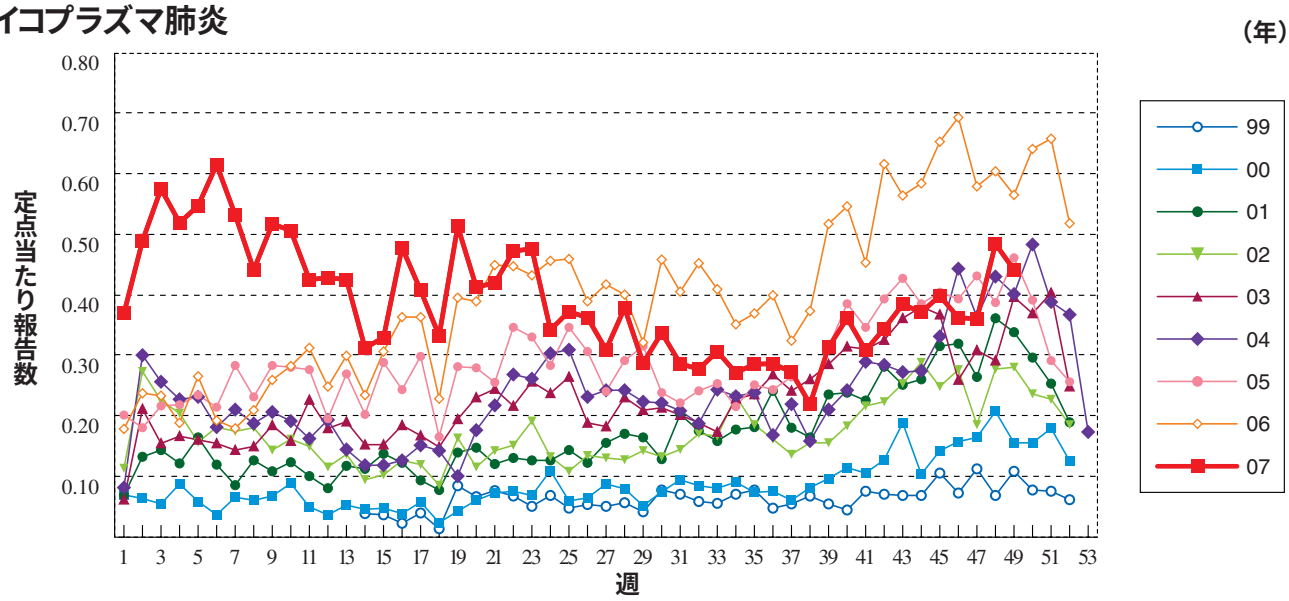
細菌性髄膜炎



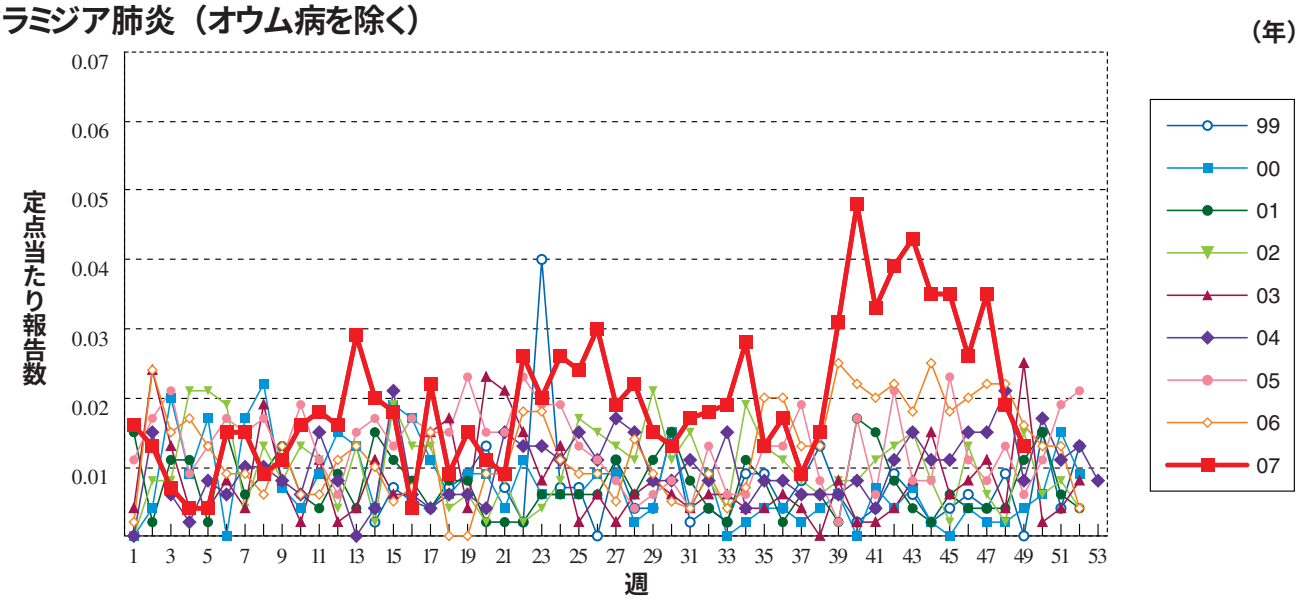
無菌性髄膜炎



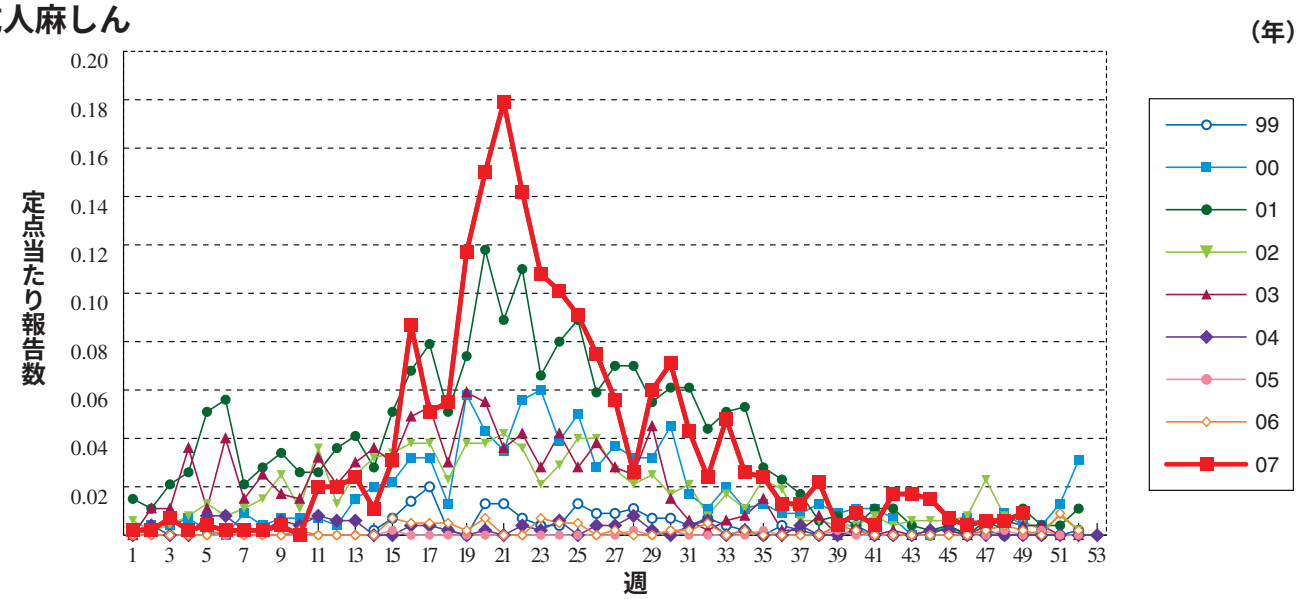
マイコプラズマ肺炎



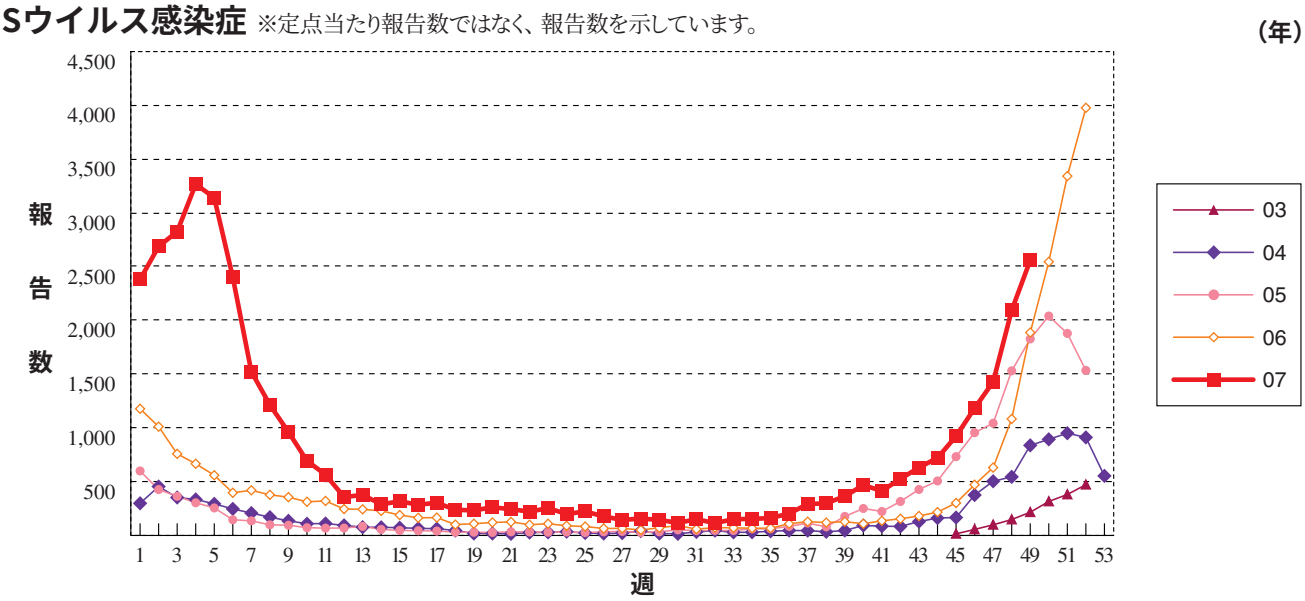
クラミジア肺炎（オウム病を除く）



成人麻しん



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。



49週のデータ

注）表中の報告数は12月12日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

*累積は2007年4月1日以降の報告数である。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　　2007年49週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結核*	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	289	18011
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	556
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	176
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	107
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	230
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	117
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	123
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	180
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	334
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	212
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	172
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	740
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	946
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44	2749
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	1132
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	262
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	145
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	154
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	109
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	177
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	321
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	383
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	1283
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	292
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	168
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	464
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1565
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	626
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	197
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	167
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	89
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	253
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	395
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	190
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	140
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	95
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	251
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	115
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	902
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	142
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	333
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	138
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	163
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	163
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	271
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	165

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2007年49週

	ジフテリア		重症急性呼吸器症候群*		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	12	4	436	23	4507	-	45	1	20	1	52	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	6	-	109	-	1	-	-	-	10	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	2	1	38	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	93	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	251	-	1	-	2	-	3	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	59	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	31	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	54	-	2	-	1	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	4	1	50	-	-	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	38	-	1	-	1	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	1	74	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	2	-	67	-	150	-	3	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	2	1	43	1	176	-	1	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	2	2	82	4	470	-	11	-	6	-	3	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	21	-	173	-	-	1	3	-	3	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	32	-	1	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	80	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	128	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	49	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	18	-	1	-	-	1	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	60	-	-	-	-	-	2	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	44	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	32	1	77	-	1	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	25	1	163	-	3	-	-	-	8	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	29	-	1	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	55	-	-	-	1	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	6	-	101	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	-	53	3	432	-	9	-	1	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	7	2	195	-	4	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	44	-	-	-	1	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	34	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	31	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	99	-	1	-	-	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	16	-	101	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	1	47	-	1	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	7	2	242	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	45	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	92	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	130	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	68	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	128	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	65	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44	-	-	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2007年49週

	A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサヌル森林病		Q 熱		狂犬病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	145	-	16	-	-	-	29	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
北海道	-	9	-	13	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	18	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
神奈川県	-	11	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
三重県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	7	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2007年49週

	コクシジオイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	255	2	86	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	38	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	18	-	7	-	-
東京都	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	1	23	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	23	-	9	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	21	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	6	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	6	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	32	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2007年49週

	鳥インフルエンザ		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻疽		ブルセラ症		ベネズエラウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	89	-	9	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2007年49週

	ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野兎病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	3	-	49	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。
**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2007年49週

	レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	13	620	1	33	-	-	14	738	6	222	1	207	-	6	2	135	1	91
北海道	2	30	-	-	-	-	-	23	-	5	-	12	-	-	-	3	-	6
青森県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	14	-	-	-	-	-	27	-	3	-	2	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	5	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	10	-	-	-	-	-	4	-	1	-	5	-	-	-	-	-	2
福島県	-	12	-	-	-	-	1	7	-	3	-	3	-	-	-	1	-	1
茨城県	-	17	-	-	-	-	-	10	-	3	-	9	-	-	-	1	-	3
栃木県	-	4	-	1	-	-	2	8	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	10	-	-	-	-	-	4	-	4	-	3	-	-	-	5	-	-
埼玉県	1	30	-	1	-	-	1	27	-	1	-	11	-	-	-	4	-	5
千葉県	1	19	-	-	-	-	-	33	-	-	-	15	-	-	-	8	-	4
東京都	-	52	-	3	-	-	1	158	1	39	-	17	-	1	-	14	-	6
神奈川県	-	40	-	1	-	-	2	78	-	15	-	5	-	1	-	8	-	11
新潟県	1	19	-	1	-	-	-	3	-	-	-	7	-	1	-	5	-	2
富山県	1	14	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	1	-	2
石川県	-	12	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	1	1	4	-	-
福井県	-	4	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	5	-	-	-	-	-	7	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	14	-	-	-	-	-	13	1	5	-	3	-	-	-	-	-	3
岐阜県	-	17	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1
静岡県	-	27	-	1	-	-	-	21	1	3	-	2	-	-	-	4	-	3
愛知県	-	39	-	-	-	-	2	52	1	8	-	4	-	-	-	6	1	6
三重県	2	12	-	-	-	-	-	5	-	2	-	3	-	-	-	2	-	1
滋賀県	-	7	-	-	-	-	-	14	-	2	-	2	-	-	-	4	-	-
京都府	1	18	-	-	-	-	-	20	-	7	-	5	-	-	-	3	-	-
大阪府	1	41	-	-	-	-	2	77	-	26	1	31	-	-	-	6	-	4
兵庫県	1	22	-	-	-	-	-	33	-	14	-	10	-	-	1	9	-	3
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	3	-	-	-	-	-	7	-	5	-	2	-	-	-	2	-	-
鳥取県	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	2
岡山県	-	11	-	-	-	-	-	8	-	13	-	3	-	-	-	2	-	3
広島県	-	25	-	-	-	-	1	10	-	10	-	3	-	1	-	3	-	5
山口県	1	8	-	-	-	-	-	6	-	-	-	8	-	-	-	4	-	1
徳島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	1
香川県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	2	-	1
愛媛県	-	7	-	-	-	-	1	5	-	1	-	1	-	-	-	6	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	6	-	1
福岡県	1	19	-	1	-	-	-	24	2	13	-	6	-	1	-	4	-	2
佐賀県	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1
長崎県	-	8	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	5	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-
大分県	-	6	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	2	-	5	-	-	-	5	-	2	-	19	-	-	-	1	-	2
鹿児島県	-	6	-	-	-	-	-	2	-	1	-	6	-	-	-	2	-	3
沖縄県	-	7	1	19	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2007年49週

	後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		インフルエンザ（H5N1）	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	21	1379	-	51	1	16	-	-	5	673	-	87	-	-	-	74	-	-
北海道	-	19	-	-	-	-	-	-	-	13	-	5	-	-	-	1	-	-
青森県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-
岩手県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	14	-	-	-	1	-	-	-	8	-	1	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	4	-	-	-	1	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	19	-	-	-	-	-	-	-	11	-	4	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	20	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-	-	2	-	-
群馬県	-	18	-	-	-	1	-	-	-	7	-	7	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	32	-	-	-	-	-	-	-	24	-	1	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	53	-	3	-	1	-	-	-	21	-	4	-	-	-	-	-	-
東京都	14	472	-	17	-	3	-	-	1	148	-	1	-	-	-	15	-	-
神奈川県	-	85	-	8	-	1	-	-	1	40	-	6	-	-	-	16	-	-
新潟県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	1	-	-
富山県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
福井県	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	13	-	-	-	-	-	-	-	9	-	3	-	-	-	5	-	-
岐阜県	1	18	-	1	-	-	-	-	-	20	-	1	-	-	-	5	-	-
静岡県	-	35	-	-	-	-	-	-	-	17	-	2	-	-	-	5	-	-
愛知県	2	119	-	1	1	2	-	-	-	66	-	-	-	-	-	2	-	-
三重県	-	15	-	1	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	9	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	20	-	1	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	175	-	9	-	-	-	-	-	33	-	1	-	-	-	1	-	-
兵庫県	2	33	-	1	-	1	-	-	-	16	-	3	-	-	-	4	-	-
奈良県	-	10	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	10	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	10	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	20	-	2	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	1	6	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	10	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	6	-	-	-	1	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	34	-	-	-	1	-	-	3	41	-	3	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	4	-	5	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	9	-	-	-	-	-	-	-	50	-	6	-	-	-	-	-	-
大分県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	4	-	-	-	1	-	-	-	16	-	5	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	9	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	26	-	-	-	1	-	-	-	7	-	2	-	-	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別 2007年49週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	18868	3.98	816	0.27	6025	1.99	51000	16.88	5278	1.75	1019	0.34	476	0.16	1861	0.62	78	0.03
北海道	4268	18.97	52	0.36	406	2.84	978	6.84	325	2.27	36	0.25	54	0.38	44	0.31	1	0.01
青森県	738	11.53	50	1.22	47	1.15	365	8.90	43	1.05	26	0.63	9	0.22	20	0.49	-	-
岩手県	36	0.57	18	0.46	73	1.87	356	9.13	108	2.77	7	0.18	13	0.33	22	0.56	-	-
宮城県	201	2.09	20	0.33	137	2.28	1395	23.25	146	2.43	44	0.73	11	0.18	44	0.73	-	-
秋田県	18	0.33	16	0.46	75	2.14	537	15.34	35	1.00	26	0.74	10	0.29	14	0.40	-	-
山形県	8	0.17	8	0.27	107	3.57	576	19.20	60	2.00	11	0.37	8	0.27	19	0.63	-	-
福島県	175	2.19	17	0.35	112	2.33	544	11.33	162	3.38	3	0.06	5	0.10	34	0.71	2	0.04
茨城県	182	1.52	11	0.15	222	2.96	415	5.53	64	0.85	14	0.19	3	0.04	17	0.23	-	-
栃木県	96	1.32	1	0.02	102	2.17	544	11.57	86	1.83	10	0.21	2	0.04	29	0.62	8	0.17
群馬県	109	1.10	8	0.13	99	1.62	1079	17.69	111	1.82	24	0.39	8	0.13	46	0.75	2	0.03
埼玉県	1542	6.24	20	0.13	498	3.15	3228	20.43	227	1.44	29	0.18	24	0.15	123	0.78	1	0.01
千葉県	1242	6.21	14	0.11	218	1.69	1893	14.67	220	1.71	22	0.17	35	0.27	87	0.67	14	0.11
東京都	1362	4.73	57	0.38	280	1.87	2755	18.37	200	1.33	31	0.21	32	0.21	83	0.55	6	0.04
神奈川県	1972	6.47	12	0.06	383	1.96	3844	19.71	315	1.62	53	0.27	33	0.17	145	0.74	1	0.01
新潟県	67	0.71	23	0.38	159	2.61	891	14.61	193	3.16	17	0.28	40	0.66	44	0.72	-	-
富山県	104	2.17	4	0.14	121	4.17	686	23.66	54	1.86	4	0.14	2	0.07	16	0.55	-	-
石川県	3	0.06	8	0.28	115	3.97	791	27.28	161	5.55	3	0.10	5	0.17	16	0.55	-	-
福井県	43	1.34	10	0.45	46	2.09	369	16.77	58	2.64	-	-	8	0.36	16	0.73	1	0.05
山梨県	269	6.73	-	-	26	1.08	193	8.04	25	1.04	-	-	5	0.21	9	0.38	-	-
長野県	167	1.90	12	0.22	139	2.53	545	9.91	157	2.85	15	0.27	4	0.07	28	0.51	2	0.04
岐阜県	113	1.33	10	0.19	40	0.75	437	8.25	51	0.96	3	0.06	3	0.06	26	0.49	9	0.17
静岡県	592	4.66	5	0.06	222	2.58	1537	17.87	108	1.26	16	0.19	7	0.08	65	0.76	-	-
愛知県	204	1.06	25	0.14	345	1.92	3289	18.27	199	1.11	100	0.56	11	0.06	113	0.63	1	0.01
三重県	69	0.95	14	0.31	85	1.89	723	16.07	110	2.44	20	0.44	16	0.36	36	0.80	2	0.04
滋賀県	73	1.38	11	0.34	38	1.19	482	15.06	55	1.72	8	0.25	-	-	15	0.47	-	-
京都府	101	0.81	1	0.01	85	1.13	846	11.28	72	0.96	23	0.31	2	0.03	34	0.45	2	0.03
大阪府	475	1.67	75	0.39	353	1.85	2763	14.47	273	1.43	49	0.26	16	0.08	128	0.67	4	0.02
兵庫県	1524	7.70	26	0.20	155	1.20	2117	16.41	195	1.51	15	0.12	23	0.18	53	0.41	4	0.03
奈良県	147	2.67	15	0.43	39	1.11	498	14.23	23	0.66	12	0.34	3	0.09	14	0.40	-	-
和歌山県	584	11.68	1	0.03	46	1.48	273	8.81	59	1.90	1	0.03	3	0.10	19	0.61	3	0.10
鳥取県	19	0.66	8	0.42	25	1.32	205	10.79	40	2.11	14	0.74	1	0.05	8	0.42	-	-
島根県	5	0.15	7	0.30	31	1.35	407	17.70	43	1.87	9	0.39	3	0.13	20	0.87	1	0.04
岡山県	924	11.00	5	0.09	35	0.65	991	18.35	64	1.19	18	0.33	13	0.24	19	0.35	-	-
広島県	444	3.86	50	0.69	97	1.35	1069	14.85	140	1.94	22	0.31	5	0.07	36	0.50	1	0.01
山口県	229	3.27	19	0.39	232	4.73	975	19.90	102	2.08	43	0.88	2	0.04	34	0.69	2	0.04
徳島県	80	1.90	1	0.04	41	1.78	341	14.83	43	1.87	3	0.13	-	-	13	0.57	3	0.13
香川県	141	2.94	7	0.24	44	1.52	347	11.97	38	1.31	6	0.21	2	0.07	20	0.69	1	0.03
愛媛県	127	2.08	1	0.03	86	2.32	722	19.51	65	1.76	20	0.54	6	0.16	43	1.16	-	-
高知県	30	0.63	13	0.43	10	0.33	434	14.47	53	1.77	24	0.80	11	0.37	19	0.63	-	-
福岡県	66	0.33	52	0.43	247	2.06	3096	25.80	246	2.05	28	0.23	4	0.03	113	0.94	6	0.05
佐賀県	4	0.10	22	0.96	60	2.61	670	29.13	32	1.39	7	0.30	3	0.13	24	1.04	-	-
長崎県	5	0.07	15	0.34	43	0.98	1484	33.73	105	2.39	6	0.14	2	0.05	29	0.66	-	-
熊本県	9	0.11	28	0.58	60	1.25	1400	29.17	78	1.63	2	0.04	3	0.06	24	0.50	1	0.02
大分県	52	0.90	15	0.42	65	1.81	1568	43.56	109	3.03	65	1.81	17	0.47	40	1.11	-	-
宮崎県	15	0.25	17	0.47	78	2.17	628	17.44	75	2.08	12	0.33	2	0.06	25	0.69	-	-
鹿児島県	30	0.32	7	0.13	83	1.48	1657	29.59	113	2.02	32	0.57	5	0.09	18	0.32	-	-
沖縄県	204	3.52	5	0.15	15	0.44	57	1.68	37	1.09	86	2.53	2	0.06	17	0.50	-	-

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別 2007年49週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん(成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	6	0.00	219	0.07	19	0.01	932	0.31	19	0.03	417	0.63	10	0.02	7	0.02	203	0.44
北海道	-	-	8	0.06	4	0.03	32	0.22	-	-	12	0.41	-	-	-	-	7	0.30
青森県	-	-	-	-	2	0.05	19	0.46	2	0.18	6	0.55	-	-	-	-	5	0.83
岩手県	-	-	13	0.33	-	-	15	0.38	-	-	7	0.58	-	-	-	-	13	0.65
宮城県	-	-	-	-	-	-	19	0.32	2	0.17	-	-	-	-	-	-	13	1.08
秋田県	-	-	6	0.17	-	-	73	2.09	-	-	1	0.14	-	-	-	-	1	0.13
山形県	-	-	1	0.03	-	-	4	0.13	-	-	5	0.63	-	-	-	-	14	1.40
福島県	-	-	3	0.06	-	-	6	0.13	-	-	11	0.92	-	-	-	-	21	3.00
茨城県	-	-	1	0.01	-	-	6	0.08	2	0.12	27	1.59	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	2	0.04	-	-	5	0.11	-	-	14	1.17	1	0.14	-	-	4	0.57
群馬県	-	-	11	0.18	-	-	50	0.82	1	0.07	34	2.43	1	0.13	-	-	16	2.00
埼玉県	-	-	13	0.08	-	-	35	0.22	4	0.10	37	0.90	-	-	-	-	9	1.00
千葉県	3	0.02	17	0.13	-	-	39	0.30	1	0.03	15	0.48	-	-	-	-	1	0.11
東京都	-	-	16	0.11	-	-	30	0.20	2	0.05	26	0.68	2	0.08	-	-	10	0.40
神奈川県	-	-	11	0.06	8	0.04	33	0.17	1	0.03	30	0.75	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	3	0.05	-	-	68	1.11	-	-	4	0.36	-	-	-	-	5	0.42
富山県	-	-	-	-	-	-	6	0.21	-	-	1	0.14	-	-	-	-	1	0.20
石川県	-	-	-	-	-	-	1	0.03	-	-	2	0.29	-	-	-	-	1	0.20
福井県	-	-	-	-	-	-	7	0.32	-	-	1	0.33	1	0.17	1	0.17	2	0.33
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.44	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	2	0.04	-	-	10	0.18	-	-	3	0.27	-	-	-	-	4	0.36
岐阜県	-	-	7	0.13	-	-	38	0.72	-	-	1	0.10	1	0.25	1	0.25	-	-
静岡県	1	0.01	4	0.05	-	-	23	0.27	-	-	9	0.45	-	-	-	-	7	0.78
愛知県	-	-	21	0.12	-	-	58	0.32	-	-	9	0.27	-	-	-	-	6	0.40
三重県	-	-	7	0.16	-	-	5	0.11	-	-	2	0.17	-	-	-	-	2	0.22
滋賀県	-	-	1	0.03	-	-	9	0.28	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.71
京都府	1	0.01	13	0.17	-	-	15	0.20	1	0.06	2	0.11	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	4	0.02	3	0.02	51	0.27	-	-	11	0.23	-	-	-	-	6	0.55
兵庫県	1	0.01	3	0.02	-	-	53	0.41	-	-	23	0.66	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	1	0.03	-	-	2	0.06	-	-	4	0.44	-	-	-	-	2	0.33
和歌山県	-	-	-	-	-	-	2	0.06	-	-	4	1.00	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	1	0.05	-	-	4	0.21	-	-	-	-	2	0.40	-	-	4	0.80
島根県	-	-	1	0.04	-	-	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	18	0.33	-	-	12	1.00	-	-	-	-	4	0.80
広島県	-	-	4	0.06	-	-	10	0.14	-	-	14	0.74	-	-	2	0.10	5	0.24
山口県	-	-	5	0.10	-	-	14	0.29	-	-	2	0.22	-	-	-	-	2	0.22
徳島県	-	-	4	0.17	-	-	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	2	0.07	-	-	3	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	2	0.05	-	-	4	0.11	-	-	11	1.38	-	-	-	-	2	0.33
高知県	-	-	2	0.07	-	-	21	0.70	-	-	1	0.33	1	0.14	-	-	3	0.43
福岡県	-	-	7	0.06	2	0.02	49	0.41	2	0.08	29	1.12	-	-	-	-	2	0.14
佐賀県	-	-	1	0.04	-	-	7	0.30	-	-	1	0.25	-	-	-	-	4	0.67
長崎県	-	-	-	-	-	-	19	0.43	1	0.13	12	1.50	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	9	0.19	-	-	18	0.38	-	-	9	1.00	1	0.07	2	0.13	-	-
大分県	-	-	2	0.06	-	-	10	0.28	-	-	2	0.40	-	-	1	0.09	-	-
宮崎県	-	-	7	0.19	-	-	30	0.83	-	-	7	1.17	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	3	0.05	-	-	4	0.07	-	-	6	0.86	-	-	-	-	3	0.25
沖縄県	-	-	1	0.03	-	-	3	0.09	-	-	6	0.60	-	-	-	-	19	2.71

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別 2007年49週

	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総　数	6	0.01	4	0.01	2559
北海道	-	-	2	0.09	135
青森県	-	-	-	-	15
岩手県	-	-	-	-	19
宮城県	1	0.08	-	-	58
秋田県	-	-	-	-	7
山形県	-	-	-	-	31
福島県	-	-	-	-	67
茨城県	-	-	-	-	12
栃木県	-	-	-	-	30
群馬県	-	-	-	-	48
埼玉県	-	-	-	-	102
千葉県	1	0.11	-	-	54
東京都	-	-	-	-	102
神奈川県	-	-	2	0.29	102
新潟県	2	0.17	-	-	15
富山県	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	38
福井県	-	-	-	-	14
山梨県	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	7
岐阜県	-	-	-	-	47
静岡県	-	-	-	-	17
愛知県	1	0.07	-	-	123
三重県	-	-	-	-	40
滋賀県	-	-	-	-	7
京都府	-	-	-	-	57
大阪府	-	-	-	-	402
兵庫県	-	-	-	-	135
奈良県	-	-	-	-	6
和歌山県	-	-	-	-	34
鳥取県	-	-	-	-	57
島根県	-	-	-	-	4
岡山県	-	-	-	-	27
広島県	-	-	-	-	49
山口県	-	-	-	-	82
徳島県	-	-	-	-	22
香川県	-	-	-	-	45
愛媛県	-	-	-	-	34
高知県	1	0.14	-	-	4
福岡県	-	-	-	-	253
佐賀県	-	-	-	-	22
長崎県	-	-	-	-	20
熊本県	-	-	-	-	86
大分県	-	-	-	-	43
宮崎県	-	-	-	-	48
鹿児島県	-	-	-	-	31
沖縄県	-	-	-	-	6

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注）報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2007年49週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群（SARS）						結　核		細菌性赤痢		ウエストナイル熱	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		サル		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2007年49週

	エキノコックス症		インフルエンザ(H5N1)	
	犬		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	1	-	5
北海道	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報　第9巻　第49号　2007年12月21日発行
発　行：国立感染症研究所
　　厚生労働省健康局結核感染症課
　　厚生労働省大臣官房統計情報部
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
　　〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
　　ＴＥＬ：03-5285-1111
　　ＦＡＸ：03-5285-1129
ＵＲＬ：http://idsc.nih.go.jp/index-j.html
　　＜国立感染症研究所　感染症情報センター＞
　　http://www.mhlw.go.jp/
　　＜厚生労働省＞
　　http://www.forth.go.jp/
　　＜旅行者のための海外感染症情報（厚生労働省検疫所）＞

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。
また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。
「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。
なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。